XD-J700
取扱説明書
保証書付

・ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
・本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

CASIO®

RCA500812-001V01

J

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

 警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。

●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

⚠ 警告

煙、臭い、発熱などの異常について

煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用しないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

⚠ 警告

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（＋と－の向き）に注意して正しく入れる

⚠ 警告

ボタン電池について

- ボタン電池を取り外した場合は、誤って電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意願います。
- ボタン電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。
破裂による火災・けがの原因となります。

⚠ 警告

分解・改造しない

本機を分解･改造しないでください。感電･やけど･けがをする原因となります。
内部の点検･調整･修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ･サービスステーションにご依頼ください。

⚠ 注意

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や､破裂による火災･けがの原因となることがあります｡次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない

- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり､落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注意

表示画面について

- 表示画面を強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶表示画面のガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶表示画面が割れた場合、表示画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。

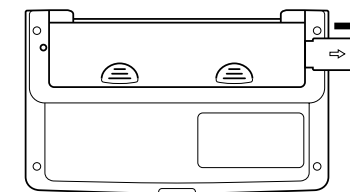
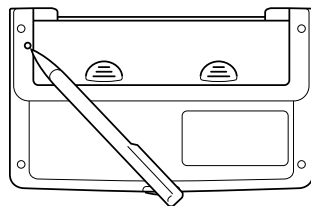
- 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

使用場所について

病院内や航空機内など､携帯電話の使用が禁止されている場所では使用しないでください｡医療用電子機器など周辺の機器に影響をおよぼす恐れがあります。

ご購入後、初めてご使用になるときは

ご購入後、本機を使用するためには、下記の準備が必要です。手順に従って、正しく行ってください。

❶ 電池の絶縁シートを抜き取ります。

❷ 本機を｢おもて面｣にして、フタを開けます。

※ ❷の画面が表示されないときは、本体裏面のリセットボタンを先の細い棒のようなもので押してください。

重要 リセットボタンを押すものに、つまようじや鉛筆など、先端の折れやすいものを使わないでください。故障の原因になります。

❸ [▲][▼]を押して見やすい明るさに調整した後、[訳／決定]を押します(コントラスト調整)。
“初期化しました”と表示した後、国語辞典の初期画面を表示します。

＊付属の電池は、工場出荷時より微少な放電による消耗が始まっています。そのため、製品の使用開始時期によっては、所定の使用時間に満たないうちに寿命となることがあります。あらかじめご了承ください。

電源を入れる・切る

- 電源が切れている状態で[入/切]を押すと、電源が入ります。
- 電源が入っている状態で[入/切]を押すと、電源が切れます。

APO機能(オートパワーオフ機能)について

本機はムダな電力消費を防ぐため、一定時間キーを押さないでいると、自動的に電源が切れるようになっています。[入/切]を押すと、再び電源が入ります。電源が切れるまでの時間は、約6分です。

画面の明るさ(コントラスト)を調整する

表示画面が薄くて見にくいときは、下記のように操作して、コントラストを調整してください。

❶ [国語][英和][和英][漢字]のいずれかを押します。

❷ [小文字]を押します。表示右上に小が点灯します。[小文字]から指を離して、次に[▲]または[▼]を押すと、コントラストを調整する画面になります。

❸ [▲]または[▼]を押して、見やすい明るさに調整します。

- [▲]‥‥画面が濃くなります
- [▼]‥‥画面が薄くなります

❹ [訳／決定]を押します。

使用上のご注意

●本機は精密な電子部品で構成されています。データが正常に保持できなくなったり、故障の原因になりますので、以下のことに注意してください。

- 落としたり、「強い衝撃」、「曲げ」、「ひねり」などを加えないでください。
  また、ズボンのポケットに入れたり、硬いものと一緒にカバンに入れないようにご注意ください。
- ボールペンなど尖ったものでキー操作しないでください。
- 液晶表示部に強い力を加えたり、ボールペンなど尖ったもので突いたりしないでください。液晶画面はガラスでできていますので、傷ついたり、割れることがあります。
- 分解しないでください。分解により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。
- 静電気が発生しやすい場所では使わないでください。

●極端な温度条件下での使用や保管は避けてください。
低温では表示の応答速度が遅くなったり、点灯しなくなったりします。また、直射日光の当たる場所や窓際または暖房器具の近くなど、極端に温度が高くなる場所には置かないでください。ケースの変色や変形、または電子回路の故障の原因になります。

●湿気やほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。
水が直接かかるような使用は避けるとともに、湿気やほこりにも十分ご注意ください。電子回路の故障の原因になります。

●お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
特に汚れがひどい場合は、中性洗剤液に浸した布を固くしぼっておふきください。なお、シンナーやベンジンなどの揮発性溶剤は使用しないでください。キーの上の文字が消えたり、ケースにシミをつけてしまう恐れがあります。

■あらかじめご承知いただきたいこと

●本書および本機使用により生じた損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

●本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

●本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたらご連絡ください。

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できません。ご注意ください。

●本書に記載されている表示画面は、実際の製品と多少異なる場合があります。

■「本機の画面に表示される字体」について

●「本機の画面に表示される字体」が、「新聞や書籍などで使われる印刷字体」と異なることがあります。

●本機の画面に表示される漢字には、パソコンなどで標準的に使われているJIS規格に準拠したフォント字体を使用しています。

●本機の表示ドット構成の関係上、簡略化した文字が表示されることがあります。

目　次

各部のはたらき

電源キー（入/切）

電源を入れたり、切ったりするときに押します。

辞典/メニュー/電卓キー

- 辞典を選択するときに押します。
- 辞典を選択するための「メニュー画面」を表示させるときはメニューを押します。メニューを押すごとに、「メニュー画面1／2」と「メニュー画面2／2」が切り替わります。
- 「電卓」を使うときは、小文字を押し、指を離してからIT用語を押します。

◀／▶キー（◀▶）

「文字を入力するときにカーソル（ _ ）を移動させる場合」や「漢字辞典で、部首や漢字を選ぶとき」に押します。

▲／▼ キー（▲▼）

語句のデータのつづきを見るときに押します。

小文字キー（小文字）

- 拗音（ゃゅょ）や促音（っ）などを入力するときに押します。（26ページ参照）
- 「電卓」を使うとき、前または次の見出しを見るときなどにこのキーを押してから、目的のキーを押します。

削除キー（削除）

入力した文字を削除するときに押します。

訳／決定／ズームキー（訳／決定／訳／決定（ズーム））

入力した語句のデータを表示させるとき、文字を大きく表示するときなどに押します。

成句／熟語キー（成句/熟語）

成句や熟語を見るときに押します。

戻る／リストキー（戻る/リスト）

- 1つ前の画面に戻すときに押します。
- 意味画面からリスト画面に戻るときに押します。

ページ送りキー（▲▼）／前見出しキー・次見出しキー（▲前見出し ▼次見出し）

- 前後のページを表示させるときに押します。
- 1つ前または後の言葉の意味を表示させるとき、小文字を押し、指を離してから▲または▼を押します。
- 「画面の明るさ」を調整するときに押します。（10ページ参照）

文字の入力方法

ひらがな・カタカナを入力する

ひらがなやカタカナを入力するためのキーは、下図のように並んでいます。

入力したい文字のキーを押してください。

参考 濁点（゛）や半濁点（゜）を入力するときは、濁点／半濁点を付ける前の文字を入力してから゛または゜を押してください。
（例）「たび」‥‥ た ひ ゛

参考 拗音（ゃゅょ）や促音（っ）などを入力するときは、まず小文字を押します（表示右上に小が点灯します）。
小文字から指を離し、次に入力したい文字のキーを押してください。
（例）「かっぱ」‥‥ か 小文字 つ は ゜

参考 長音（ー）を入力するときは、長音を押してください。
（例）「コーヒー」‥‥ こ 長音 ひ 長音

※ 下記のようなつづりで言葉を調べようとすると、「入力に間違いがあります」と表示され、検索文字の入力画面に戻ります。
正しく文字を入力し直して、言葉を調べてください。

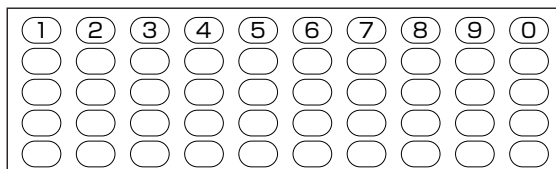
- つづりの先頭に、“ー”（長音）が入力されているとき
- つづりで、“ー”（長音）の前に「ん」が入力されているとき
- つづりに、“ー”（長音）が2つ以上続けて入力されているとき

アルファベット（a.b.cなど）を入力する

アルファベットを入力するためのキーは、下図のように並んでいます。

入力したい文字のキーを押してください。
※アルファベットは、小文字（a、b、cなど）で入力されます。

数字を入力する

数字を入力するためのキーは、下図のように並んでいます。

入力したい文字のキーを押してください。
※電卓機能で使うキーについては、109ページをご覧ください。

入力した文字を訂正する

文字を削除する

❶ ◀ または ▶ を押して、間違えた文字にカーソル(_)をあわせます。

あいいじょう

❷ 削除 を押します。

あいじょう

文字を挿入する

❶ ◀ または ▶ を押して、文字を挿入する位置の次の文字にカーソル(_)をあわせます。

あじょう

❷ 入力する文字キーを押します。

あいじょう

文字を入れ替える

❶ ◀ または ▶ を押して、間違えた文字にカーソル(_)をあわせます。

あうじょう

❷ 削除 を押します。

あじょう

❸ 入力する文字キーを押します。

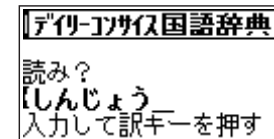
あいじょう

国語辞典

日本語の意味などを調べることができます。

●つづりとして入力できる文字は、ひらがな、ー(長音)のみです。

❶ 国語 を押します。

❷ 調べたい語句のつづりを入力します(10文字まで入力できます)。
<例>信条
し ん し ◨ 小文字 よ う

【デイリーコンサイス国語辞典】
読み?
【しんじょう_ 】
入力して訳キーを押す

参照》「ひらがな・カタカナを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、戻る/リストを押してください。

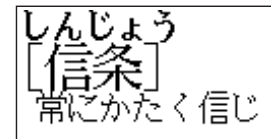
❸ 訳/決定を押します。
一致する語句があれば意味が、候補が複数あるときは該当する語句からのリストが表示されます。

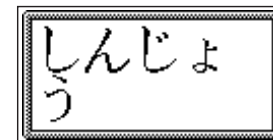
※間違ったつづり、または本機に収録されていない語句のつづりを入力して語句を呼び出そうとすると、そのつづりの前の語句からのリストが表示されます。
つづりを間違って語句を呼び出した場合は、戻る/リストを押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❹ 調べたい語句を探します(語句を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❺ 訳/決定を押すと、意味が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

※ 戻る/リストを押すと、リストが表示されます。

※意味を表示中に、直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

文字を大きく表示する(ズーム)

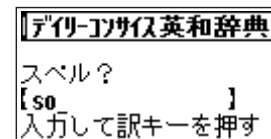
意味を表示中に訳/決定(ズーム)を押します。
※ ▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※ 訳/決定(ズーム)または戻る/リストを押すと、ズーム表示は解除されます。

英和辞典

英単語や成句(英熟語)の日本語訳を調べることができます。

語句を呼び出す

●「ー」(ハイフン)、「　'　」、空白(スペース)等の英字以外の記号は、省略して入力してください。
「baby-sit」→「babysit」
「o' clock」→「oclock」

❶ 英和を押します。

❷ 調べたい語句のスペルを入力します(16文字まで入力できます)。
<例>so
S O

デイリーコンサイス英和辞典
スペル?
[so]
入力して訳キーを押す

参照》「アルファベット(a.b.cなど)を入力する」(27ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、戻る/リストを押してください。

❸ 訳/決定を押します。
一致する語句があれば意味が、候補が複数あるときは該当する単語からのリストが表示されます。

※間違ったスペル、または本機に収録されていない語句のスペルを入力して語句を呼び出そうとすると、そのスペルの前の語句からのリストが表示されます。
スペルを間違って語句を呼び出した場合は、戻る/リスト を押して正しいスペルを入力し、再度呼び出してください。

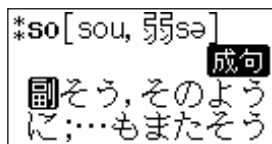
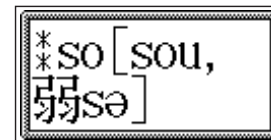
❹ 調べたい語句を探します(語句を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❺ 訳/決定 を押すと、意味が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

※ 戻る/リスト を押すと、リストが表示されます。
※意味を表示中に、直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

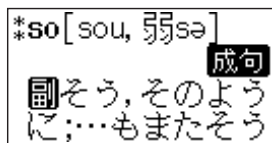
文字を大きく表示する(ズーム)

意味を表示中に 訳/決定 (ズーム)を押します。
※ ▼ または ▲ を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※ 訳/決定 (ズーム)または 戻る/リスト を押すと、ズーム表示は解除されます。

so[sou,
弱sə]

呼び出した語を使った成句を調べる

呼び出した語の意味表示に成句が点灯しているときは、その語を使った成句を調べることができます。

❶ 語句の意味を表示させます。
※成句が点灯していない語には、成句が収録されていません。

so[sou, 弱sə]
成句
副そう,そのように;…もまたそう

❷ 成句/熟語 を押します。

❸ 調べたい成句を探します(成句を反転させます)。
※▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

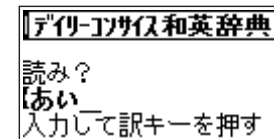
❹ 訳/決定 を押すと、意味が表示されます。
※▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。
※ 戻る/リスト を押すと、成句のリスト表示になります。

和英辞典

日本語の英訳を調べることができます。

●つづりとして入力できる文字は、ひらがな、ー(長音)のみです。

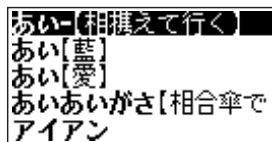
❶ 和英 を押します。

❷ 調べたい語句のつづりを入力します(10文字まで入力できます)。
<例>愛(あい)
あ い

デイリーコンサイス和英辞典
読み?
[あい]
入力して訳キーを押す

参照》「ひらがな・カタカナを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、戻る/リストを押してください。

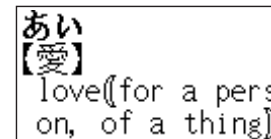
❸ 訳／決定を押します。
一致する語句があれば意味が、候補が複数あるときは該当する単語からのリストが表示されます。

あい—(相携えて行く)
あい【藍】
あい【愛】
あいあいがさ【相合傘で
アイアン

※間違ったつづり、または本機に収録されていない語句のつづりを入力して訳語を呼び出そうとすると、そのつづりの前の語句からのリストが表示されます。
つづりを間違って訳語を呼び出した場合は、戻る/リストを押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

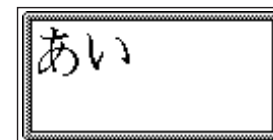
❹ 調べたい語句を探します(語句を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❺ 訳／決定を押すと、訳語が表示されます。
▼または▲を押すと1行ずつ、⏬または⏫を押すと1画面ずつ表示が変わります。

あい
【愛】
love((for a person, of a thing))

※戻る/リストを押すと、リストが表示されます。
※訳語を表示中に、直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

文字を大きく表示する(ズーム)

訳語を表示中に訳／決定(ズーム)を押します。
※▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※訳／決定(ズーム)または戻る/リストを押すと、ズーム表示は解除されます。

あい

漢字辞典

「画数」や「読み」から、漢字を調べることができます。
さらに、呼び出した漢字を使った熟語を調べることもできます。

「部首の画数」で漢字を呼び出す

❶ 漢字を押します。

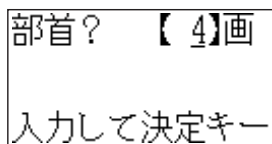
❷ 1を押します。

❸「部首の画数」を入力します(ここでは「4」)。
1～17の数字を入力できます。
※数字を入力し直したいときは戻る/リストを押します。

部首？　【 4】画
入力して決定キー

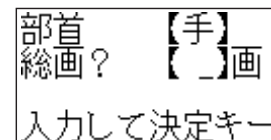
参照》「数字を入力する」(28ページ)

❹ 訳／決定を押します。

部首画数【 4】
Ⓐ小Ⓑ戈Ⓒ戸Ⓓ手
Ⓔ支Ⓕ攴Ⓖ文Ⓗ斗
Ⓘ斤Ⓙ方Ⓚ无Ⓛ日

❺ 調べる漢字の部首を選びます。
▼▲⏬⏫を押して選ぶ部首を表示させます。
▼▲◀▶を押して選ぶ部首を反転させ、訳／決定を押します。または、部首の左上に表示されているアルファベットのキーを押します。

部首　　【手】
総画？　【 _】画
入力して決定キー

参照》「アルファベット(a.b.cなど)を入力する」(27ページ)

※「部首の画数」の入力からやり直したいときは戻る/リストを押します。

❻「漢字の総画数」を入力します（ここでは「10」）。

※「漢字の総画数」を入力すると、より絞り込んだ検索ができます。1〜30の数字を入力できます。

※「漢字の総画数」がわからないときは、総画数を入力せずに❼に進んでください。

❼ 訳／決定 を押します。

※該当する漢字がないときは、「該当するデータがありません」と表示した後、❻の画面に戻ります。

※「総画数」の入力からやり直したいときは 戻る/リスト を押します。

❽ 調べる漢字を選びます。

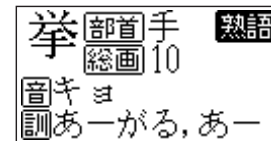
▼▲⏬⏫を押して調べる漢字を表示させます。

▼▲◀▶を押して調べる漢字を反転させ、訳／決定 を押します。または、漢字の左上に表示されているアルファベットのキーを押します。

挙 部首 手 熟語
総画 10
音 キョ
訓 あーがる，あー

※▼▲を押すと、１行ずつ表示が変わります。

※「漢字の選択」からやり直したいときは 戻る/リスト を押します。

※漢字のデータを表示中に、直接数字を入力して、検索を続けることができます。

「漢字の総画数」で漢字を呼び出す

❶ 漢字 を押します。

❷ 2 を押します。

❸「漢字の総画数」を入力します（ここでは「10」）。

1〜30の数字を入力できます。

総画？ 【10】画
入力して決定キー

※数字を入力し直したいときは 戻る/リスト を押します。

参照》「数字を入力する」（28ページ）

❹ 訳／決定 を押します。

※「漢字の総画数」の入力からやり直したいときは 戻る/リスト を押します。

❺ 調べる漢字を選びます。

▼▲⏬⏫を押して調べる漢字を表示させます。

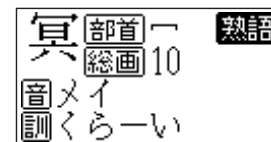
▼▲◀▶を押して調べる漢字を反転させ、訳／決定 を押します。または、漢字の左上に表示されているアルファベットのキーを押します。

冥 部首 冖 熟語
総画 10
音 メイ
訓 くらーい

参照》「アルファベット（a.b.cなど）を入力する」（27ページ）

※▼▲を押すと、１行ずつ表示が変わります。

※「漢字の選択」からやり直したいときは 戻る/リスト を押します。

※漢字のデータを表示中に、直接数字を入力して、検索を続けることができます。

「漢字の読み」で漢字を呼び出す

❶ 漢字 を押します。
❷ 3 を押します。
❸「漢字の読み」を入力します(ここでは「きょ」)。
10文字まで入力できます。
<例>きょ
き 小文字 よ

読み？
[きょ_]
入力して決定キー

参照》「ひらがな・カタカナを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

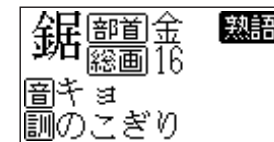
※読みを入力し直したいときは
• 入力したすべての読み ……… 戻る/リスト を押し、入力し直す
• 直前に入力した読み ………… 削除 を押し、入力し直す

❹ 訳/決定 を押します。

Ⓐ蹻Ⓑ去Ⓒ居Ⓓ巨
Ⓔ拒Ⓕ拠Ⓖ挙Ⓗ渠
Ⓘ虚Ⓙ許Ⓚ距Ⓛ鋸
Ⓜ据Ⓝ裾Ⓞ倨Ⓟ墟

※該当する漢字がないときは、「該当するデータがありません」と表示した後、❸の画面に戻ります。
※「漢字の読み」の入力からやり直したいときは 戻る/リスト を押します。

❺ 調べる漢字を選びます。
▼ ▲ ⏬ ⏫ を押して調べる漢字を表示させます。
▼ ▲ ◀ ▶ を押して調べる漢字を反転させ、訳/決定 を押します。または、漢字の左上に表示されているアルファベットのキーを押します。

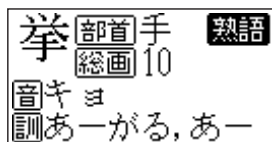
鋸 部首 金 熟語
総画 16
音 キョ
訓 のこぎり

参照》「アルファベット(a.b.cなど)を入力する」(27ページ)

※ ▼ ▲ を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※「漢字の選択」からやり直したいときは 戻る/リスト を押します。
※漢字のデータを表示中に、直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

呼び出した漢字を使った熟語を調べる

呼び出した漢字のデータ表示に熟語が点灯しているときは、その漢字を使った熟語を調べることができます。

❶ 漢字のデータを表示させます。
※熟語が点灯していないときは、その漢字を使った熟語が収録されていません。

挙 部首 手 熟語
総画 10
音 キョ
訓 あーがる, あー

❷ 成句/熟語 を押します。

❸ 調べたい熟語を探します(熟語を反転させます)。
※ ▼ または ▲ を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬ または ⏫ を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❹ 訳/決定 を押すと、意味が表示されます。
※ ▼ または ▲ を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬ または ⏫ を押すと、1画面ずつ表示が変わります。
※ 戻る/リスト を押すと、熟語のリスト表示になります。

俳句季題便覧

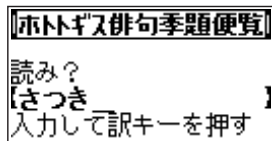
俳句に使う季題を調べることができます。

読みから季題を調べる

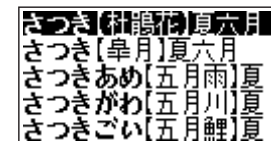
●つづりとして入力できる文字は、ひらがな、ー(長音)のみです。

❶ 俳句を押します。

❷ ▼または▲を押して、「読みから探す」を反転させて、訳／決定を押します。

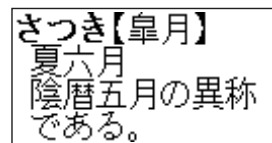
❸ 調べたい季題のつづりを入力します(10文字まで入力できます)。
<例>皐月(さつき)
さ つ き

ホトトギス俳句季題便覧
読み？
【さつき 】
入力して訳キーを押す

参照》「ひらがなを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)
※はじめから入力し直したいときは、戻る/リストを押してください。

❹ 訳／決定を押します。
一致する季題があれば意味が、候補が複数あるときは該当する季題からのリストが表示されます。

※間違ったつづり、または本機に収録されていない季題のつづりを入力して季題を呼び出そうとすると、そのつづりの前の季題からのリストが表示されます。
つづりを間違って季題を呼び出した場合は、戻る/リストを押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❺ 調べたい季題を探します(季題を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

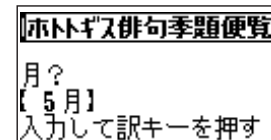
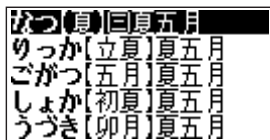
❻ 訳／決定を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

さつき【皐月】
夏六月
陰暦五月の異称である。

※戻る/リストを押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

月を指定して季題を調べる

❶ 俳句を押します。

❷ ▼または▲を押して、「月別で探す」を反転させて、訳／決定を押します。

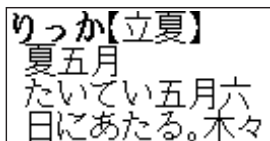
❸ 調べたい「月」を入力します(ここでは「5」)。

ホトトギス俳句季題便覧
月？
【 5月】
入力して訳キーを押す

※数字を入力し直したいときは戻る/リストを押します。

参照》「数字を入力する」(28ページ)

❹ 訳／決定 を押します。

❺ 調べたい季題を探します（季題を反転させます）。
▼ または ▲ を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬ または ⏫ を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❻ 訳／決定 を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

※ 戻る/リスト を押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接数字を入力して、検索を続けることができます。

文字を大きく表示する（ズーム）

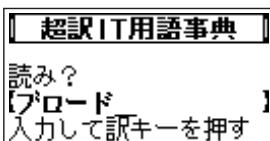
説明を表示中に 訳／決定 （ズーム）を押します。
※▼ または ▲ を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※ 訳／決定 （ズーム）または 戻る/リスト を押すと、ズーム表示は解除されます。

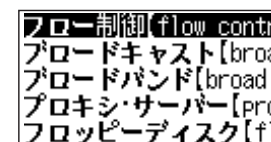
超訳IT用語事典

日本語のIT用語、英語のIT用語を調べることができます。
また、使うシーンから調べることもできます。

読みから「日本語のIT用語」を調べる

●つづりとして入力できる文字は、カタカナ、ー（長音）のみです。

❶ IT用語 を押します。
❷ ▼ または ▲ を押して、「日本語のIT用語を探す」を反転させて、訳／決定 を押します。
❸ 調べたい用語のつづりを入力します（10文字まで入力できます）。
<例>「ブロード」についてのIT用語
ふ ゛ ろ 長音 と ゛

参照》「ひらがな・カタカナを入力する」（25ページ）
「入力した文字を訂正する」（29ページ）
※はじめから入力し直したいときは、戻る/リスト を押してください。

❹ 訳／決定 を押します。
一致する用語があれば意味が、候補が複数あるときは該当する用語からのリストが表示されます。

※間違ったつづり、または本機に収録されていない用語のつづりを入力して用語を呼び出そうとすると、そのつづりの前の用語からのリストが表示されます。
つづりを間違って用語を呼び出した場合は、戻る/リスト を押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❺ 調べたい用語を探します(用語を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❻ 訳／決定を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

ブロードバンド【broad band】
超訳要は『高速インターネット』

※ 戻る/リストを押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

「英語のIT用語」を調べる

●「－」(ハイフン)、「／」、空白(スペース)等の英字以外の記号は、省略して入力してください。
- 「CD-ROM」→「CDROM」
- 「TCP/IP」 →「TCPIP」

❶ IT用語を押します。

❷ ▼または▲を押して、「英語のIT用語を探す」を反転させて、訳／決定を押します。

❸ 調べたい用語のスペルを入力します(16文字まで入力できます)。
<例>ftp
F T P

【 超訳IT用語事典 】
スペル?
【ftp_ 】
入力して訳キーを押す

参照》「アルファベット(a.b.cなど)を入力する」(27ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※ はじめから入力し直したいときは、戻る/リストを押します。

❹ 訳／決定を押します。
一致する用語があれば意味が、候補が複数あるときは該当する用語からのリストが表示されます。

FTP【File Transfer Pro
FTPサーバー【File Tran
FTTH【fiber to the hom
GIF【Graphics Intercha
GIS【Geographic Inform

※ 間違ったスペル、または本機に収録されていない用語のスペルを入力して用語を呼び出そうとすると、そのスペルの前の用語からのリストが表示されます。
スペルを間違って用語を呼び出した場合は、戻る/リストを押して正しいスペルを入力し、再度呼び出してください。

❺ 調べたい用語を探します(用語を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❻ 訳／決定を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

FTP【File Transfer Protocol】
超訳要は『やりとりの原則』

※ 戻る/リストを押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

使うシーンから「IT用語」を調べる

❶ [IT用語]を押します。

❷ ▼または▲を押して、「使用シーンから探す」を反転させて、[訳／決定]を押します。

インターネットの意味
インターネットを準備
インターネットに接続
インターネットを活用
メールにつなぐ

❸ 調べたい使用シーンを探します（使用シーンを反転させます）。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❹ [訳／決定]を押すと、用語のリストが表示されます。

アーチー【archie】
宛先アドレス【destinat
アノニマス【anonymous】
アノニマスFTP【anonymo
インターネット【intern

❺ 調べたい用語を探します（用語を反転させます）。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❻ [訳／決定]を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

宛先アドレス【destination address】
超訳 要は『送り先

※ [戻る/リスト]を押すと、用語のリストが表示されます。

文字を大きく表示する（ズーム）

説明を表示中に[訳／決定]（ズーム）を押します。

※▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。

※[訳／決定]（ズーム）または[戻る/リスト]を押すと、ズーム表示は解除されます。

ひとり歩きの英語自遊自在

場面や状況を選んで、英会話表現を調べることができます。

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話 | 料理
ことわざ | 四字熟語
カタカナ語 | 手紙文例

❷ ▼▲◀▶のどれかを押して、「英会話」を反転させて、[訳／決定]を押します。

❸ 調べたい場面を探します（場面を反転させます）。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❹ 訳／決定を押すと、状況のリストが表示されます。

ホテルを探す・予約する
チェックイン
チェックイン:予約なし
案内・手配
部屋で

❺ 調べたい状況を探します(状況を反転させます)。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❻ 訳／決定を押すと、英会話表現が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

空き部屋はありますか
Can I get a room for tonight?

※戻る/リストを押すと、状況のリストが表示されます。

文字を大きく表示する(ズーム)

説明を表示中に訳／決定(ズーム)を押します。

空き部屋
はありま

※▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※訳／決定(ズーム)または戻る/リストを押すと、ズーム表示は解除されます。

世界の料理・メニュー辞典

アメリカ、イギリス、スペイン、ドイツ、フランス、イタリアの料理について調べることができます。
スペルまたはカタカナ発音で調べることができます。

スペルを入力して「料理」について調べる

❶ メニューを押します。

メニュー 1/2

英会話	料理
ことわざ	四字熟語
カタカナ語	手紙文例

❷ ▼▲◀▶のどれかを押して、「料理」を反転させて、訳／決定を押します。

世界の料理・メニュー辞典
スペルから探す
カタカナ発音から探す
料理の解説

❸ ▼または▲を押して、「スペルから探す」を反転させて、訳／決定を押します。

❹ 調べたい料理名のスペルを入力します(16文字まで入力できます)。
<例>pasta
P A S T A

世界の料理・メニュー辞典
スペル?
[pasta_]
入力して訳キーを押す

参照》「アルファベット(a.b.cなど)を入力する」(27ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)
※はじめから入力し直したいときは、戻る/リストを押してください。

●「-」(ハイフン)、「 ' 」、空白(スペース)等の英字以外の記号は、省略して入力してください。
- 「T-bone steak」→「Tbonesteak」
- 「Chef's salad」 →「Chefssalad」

●下記の文字は、アルファベットに置き換えて入力してください。

- Ç → C
- ß → SS
- Œ/œ → oe
- 「â」や「í」など → 「a」や「i」

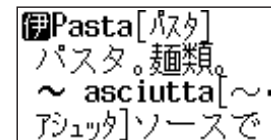
❺ 訳／決定 を押します。

一致する料理名があれば意味が、候補が複数あるときは該当する料理名からのリストが表示されます。

※間違ったスペル、または本機に収録されていない料理名のスペルを入力して料理名を呼び出そうとすると、そのスペルの前の料理名からのリストが表示されます。
スペルを間違って料理名を呼び出した場合は、戻る/リスト を押して正しいスペルを入力し、再度呼び出してください。

❻ 調べたい料理名を探します（料理名を反転させます）。
▼または▲を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ 訳／決定 を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、1行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

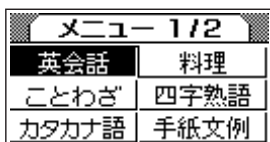
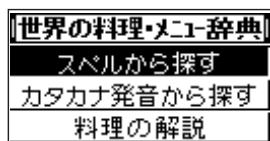
伊Pasta[パスタ]
パスタ。麺類。
～ asciutta[～・アシュッタ]ソースで

※ 戻る/リスト を押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

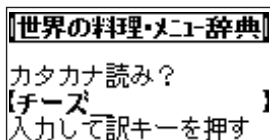
読みを入力して「料理」について調べる

❶ メニュー を押します。

メニュー 1/2
英会話 | 料理
ことわざ | 四字熟語
カタカナ語 | 手紙文例

❷ ▼▲◀▶のどれかを押して、「料理」を反転させて、訳／決定 を押します。

世界の料理・メニュー辞典
スペルから探す
カタカナ発音から探す
料理の解説

❸ ▼または▲を押して、「カタカナ発音から探す」を反転させて、訳／決定 を押します。

❹ 調べたい料理名のつづりを入力します（10文字まで入力できます）。
<例>チーズ
ち 長音 す ゛

世界の料理・メニュー辞典
カタカナ読み？
[チーズ　　　　]
入力して訳キーを押す

参照》「ひらがな・カタカナを入力する」（25ページ）
「入力した文字を訂正する」（29ページ）

❺ 訳／決定 を押します。

一致する料理名があれば意味が、候補が複数あるときは該当する料理名からのリストが表示されます。

※ 間違ったつづり、または本機に収録されていない料理名のつづりを入力して料理名を呼び出そうとすると、そのつづりの前の料理名からのリストが表示されます。
つづりを間違って料理名を呼び出した場合は、戻る/リスト を押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❻ 調べたい料理名を探します（料理名を反転させます）。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⇟]または[⇞]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、説明が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⇟]または[⇞]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

英Cheese［ﾁｰｽﾞ］
チーズ。
Cow's milk ～［ｶｳｽﾞ・ﾐﾙｸ・～］牛乳

※ [戻る/リスト]を押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

各国料理の「特色」などを調べる

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話	料理
ことわざ	四字熟語
カタカナ語	手紙文例

❷ [▼][▲][◀][▶]のどれかを押して、「料理」を反転させて、[訳／決定]を押します。

世界の料理・メニュー辞典
スペルから探す
カタカナ発音から探す
料理の解説

❸ [▼]または[▲]を押して、「料理の解説」を反転させて、[訳／決定]を押します。

アメリカの料理
イギリスの料理
スペインの料理
ドイツの料理
フランスの料理

❹ 調べたい国を探します（国を反転させます）。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⇟]または[⇞]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❺ [訳／決定]を押すと、項目のリストが表示されます。

概要
タピストリー料理
朝食とコーヒー
ハンバーガーとステー
各地の特色

❻ 調べたい項目を探します（項目を反転させます）。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⇟]または[⇞]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、説明が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⇟]または[⇞]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

朝食とコーヒー
　アメリカ合衆国
を訪れた人がま
ずびっくりする

※ [戻る/リスト]を押すと、項目のリストが表示されます。

文字を大きく表示する（ズーム）

説明を表示中に[訳／決定]（ズーム）を押します。
※[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※[訳／決定]（ズーム）または[戻る/リスト]を押すと、ズーム表示は解除されます。

故事ことわざ辞典

ことわざの意味などを調べることができます。

読みから「故事」や「ことわざ」を調べる

●つづりとして入力できる文字は、ひらがな、ー(長音)のみです。

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話 | 料理
ことわざ | 四字熟語
カタカナ語 | 手紙文例

❷ [▼][▲][◀][▶]のどれかを押して、「ことわざ」を反転させて、[訳/決定]を押します。

❸ [▼]または[▲]を押して、「読みから探す」を反転させて、[訳/決定]を押します。

❹ 調べたい故事またはことわざののつづりを入力します(10文字まで入力できます)。
＜例＞「猫」についてのことわざ
[ね][こ]

故事ことわざ辞典
読み？
[ねこ＿]
入力して訳キーを押す

参照》「ひらがなを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、[戻る/リスト]を押してください。

❺ [訳/決定]を押します。
一致する故事ことわざがあれば意味が、候補が複数あるときは該当する故事ことわざからのリストが表示されます。

ねくびをかく【寝首を掻
ねこがこえればかつお
ねこかぶり【猫かぶり】
ねこでないしょうこに
ねこにかつおぶし【猫に

※間違ったつづり、または本機に収録されていない故事ことわざのつづりを入力して故事ことわざを呼び出そうとすると、そのつづりの前の故事ことわざからのリストが表示されます。
つづりを間違って故事ことわざを呼び出した場合は、[戻る/リスト]を押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❻ 調べたい故事またはことわざを探します(故事またはことわざを反転させます)。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳/決定]を押すと、説明が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

※[戻る/リスト]を押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

シーンや内容から「故事」や「ことわざ」を調べる

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話 料理
ことわざ 四字熟語
カタカナ語 手紙文例

❷ ▼ ▲ ◀ ▶ のどれかを押して、「ことわざ」を反転させて、[訳／決定]を押します。

故事ことわざ辞典
読みから探す
使用ｼｰﾝ/内容から探す

❸ ▼または▲を押して、「使用シーン／内容から探す」を反転させて、[訳／決定]を押します。

❹ 調べたい使用シーン／内容を探します（使用シーンや内容を反転させます）。
▼または▲を押すと、１行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、１画面ずつ表示が変わります。

❺ [訳／決定]を押すと、故事ことわざのリストが表示されます。

あさいかわもふかくわ
あしたはあしたのかぜ
あまだれいしをうがつ[
あやまちてはあらたむ
あんずるよりうむがや

❻ 調べたい故事またはことわざを探します（故事またはことわざを反転させます）。
▼または▲を押すと、１行ずつ反転が移動します。また、⏬または⏫を押すと、１画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、説明が表示されます。
▼または▲を押すと、１行ずつ表示が変わります。
⏬または⏫を押すと、１画面ずつ表示が変わります。

あしたはあしたのかぜがふく【明日は明日の風が吹く】

※ [戻る/リスト]を押すと、故事やことわざのリストが表示されます。

文字を大きく表示する（ズーム）

説明を表示中に[訳／決定]（ズーム）を押します。
※▼ または▲ を押すと、１行ずつ表示が変わります。
※[訳／決定]（ズーム）または[戻る/リスト]を押すと、ズーム表示は解除されます。

四字熟語辞典

四字熟語の意味などを調べることができます。

読みから「四字熟語」を調べる

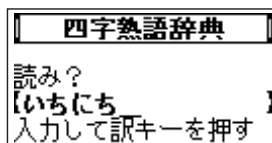
●つづりとして入力できる文字は、ひらがな、ー（長音）のみです。

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話 料理
ことわざ 四字熟語
カタカナ語 手紙文例

❷ ▼ ▲ ◀ ▶ のどれかを押して、「四字熟語」を反転させて、[訳／決定]を押します。

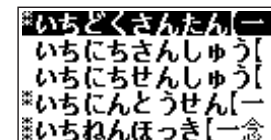
❸ [▼]または[▲]を押して、「読みから探す」を反転させて、[訳／決定]を押します。

❹ 調べたい四字熟語のつづりを入力します(10文字まで入力できます)。
＜例＞「一日」についての四字熟語
[い][ち][に][ち]

四字熟語辞典
読み？
【いちにち】
入力して訳キーを押す

参照》「ひらがなを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、[戻る/リスト]を押してください。

❺ [訳／決定]を押します。
一致する四字熟語があれば意味が、候補が複数あるときは該当する四字熟語からのリストが表示されます。

※いちどくさんたん【一
いちにちさんしゅう【
いちにちせんしゅう【
※いちにんとうせん【一
※いちねんほっき【一念

※間違ったつづり、または本機に収録されていない四字熟語のつづりを入力して四字熟語を呼び出そうとすると、そのつづりの前の四字熟語からのリストが表示されます。
つづりを間違って四字熟語を呼び出した場合は、[戻る/リスト]を押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❻ 調べたい四字熟語を探します(四字熟語を反転させます)。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、説明が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

いちにちせんしゅう【一日千秋】
⇨一日千秋(いちじつせんしゅう)

※[戻る/リスト]を押すと、リストが表示されます。
※説明を表示中に直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

シーン内容から「四字熟語」を調べる

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話 | 料理
ことわざ | 四字熟語
カタカナ語 | 手紙文例

❷ [▼][▲][◀][▶]のどれかを押して、「四字熟語」を反転させて、[訳／決定]を押します。

四字熟語辞典
読みから探す
使用シーン/内容から探す
漢字1文字から探す

❸ [▼]または[▲]を押して、「使用シーン／内容から探す」を反転させて、[訳／決定]を押します。

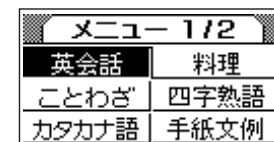
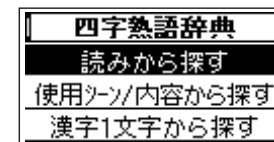
使用シーン　結婚式
葬式
成人式
入学/卒業式
入社/退職

❹ 調べたい使用シーン／内容を探します（使用シーンや内容を反転させます）。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❺ [訳／決定]を押すと、四字熟語のリストが表示されます。

しょしかんてつ【初志
しんぼうえんりょ【深
せいしんせいい【誠心
せいせいどうどう【正
せっさたくま【切磋琢

❻ 調べたい四字熟語を探します（四字熟語を反転させます）。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、説明が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

せいしんせいい【
誠心誠意】
[意]まごころをもっ
てものごとをす

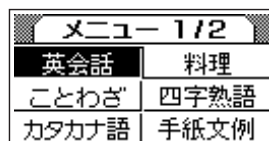
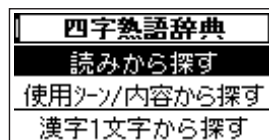
※ [戻る/リスト]を押すと、四字熟語のリストが表示されます。

漢字1文字を手がかりに「四字熟語」を調べる

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2
英会話 | 料理
ことわざ | 四字熟語
カタカナ語 | 手紙文例

❷ [▼][▲][◀][▶]のどれかを押して、「四字熟語」を反転させて、[訳／決定]を押します。

四字熟語辞典
読みから探す
使用シーン/内容から探す
漢字1文字から探す

❸ [▼]または[▲]を押して、「漢字1文字から探す」を反転させて、[訳／決定]を押します。

❹「手がかりにする漢字」を、以下の方法で指定します。

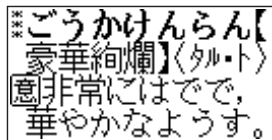
- 漢字の「部首」から指定する
  [1]を押します。
  漢字辞典の「部首の画数で漢字を呼び出す」（42ページ）の❸～❽をご覧になり、指定する漢字を反転させます。

- 漢字の「総画数」から指定する
  [2]を押します。
  漢字辞典の「漢字の総画数で漢字を呼び出す」（45ページ）の❸～❺をご覧になり、指定する漢字を反転させます。

- 漢字の「読み」から指定する
  [3]を押します。
  漢字辞典の「漢字の読みで漢字を呼び出す」（48ページ）の❸～❺をご覧になり、指定する漢字を反転させます。

<例>「読み」から「豪(ごう)」を指定

❺ 訳／決定 を押します。
指定した漢字を含んだ四字熟語が表示されます。

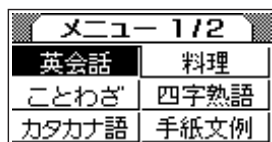
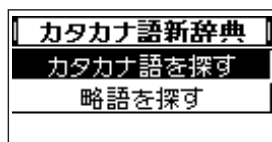
❻ ▼ ▲ ⏬ ⏫ のどれかを押して調べたい四字熟語を反転させ、訳／決定 を押すと、解説が表示されます。

文字を大きく表示する(ズーム)

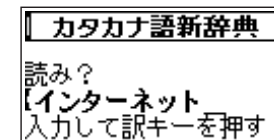
解説を表示中に 訳／決定 (ズーム)を押します。

※ ▼ または ▲ を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※ 訳／決定 (ズーム)または 戻る/リスト を押すと、ズーム表示は解除されます。

カタカナ語新辞典

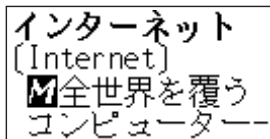
「インターネット」や「アクアプラント」などのカタカナ語の意味を調べることができます。
●つづりとして入力できる文字は、カタカナ、ー(長音)のみです。

❶ メニュー を押します。

❷ ▼ ▲ ◀ ▶ のどれかを押して、「カタカナ語」を反転させて、訳／決定 を押します。

❸ ▼ または ▲ を押して、「カタカナ語を探す」を反転させて、訳／決定 を押します。

❹ 調べたい語のつづりを入力します(10文字まで入力できます)。
<例>インターネット
い ん た 長音 ね 小文字 つ と

参照》「ひらがな・カタカナを入力する」(25ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、戻る/リスト を押してください。

❺ [訳／決定]を押します。
一致する語があれば意味が、候補が複数あるときは該当するカタカナ語からのリストが表示されます。

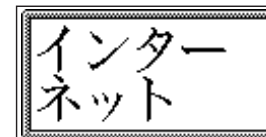
インターネット
[Internet]
M全世界を覆う
コンピューター-

※間違ったつづり、または本機に収録されていないカタカナ語のつづりを入力して呼び出そうとすると、そのつづりの前のカタカナ語からのリストが表示されます。
つづりを間違ってカタカナ語を呼び出した場合は、[戻る/リスト]を押して正しいつづりを入力し、再度呼び出してください。

❻ リストが表示されたときは、調べたいカタカナ語を探します(カタカナ語を反転させます)。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、意味が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

※[戻る/リスト]を押すと、カタカナ語のリストが表示されます。
※意味を表示中に、直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

文字を大きく表示する(ズーム)

意味を表示中に[訳／決定](ズーム)を押します。
※[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※[訳／決定](ズーム)または[戻る/リスト]を押すと、ズーム表示は解除されます。

略語検索(カタカナ語新辞典)

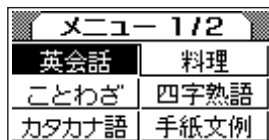
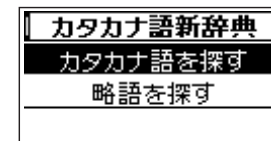
アルファベットを使った略語の意味を調べることができます。
＜例＞WHO→世界保健機関

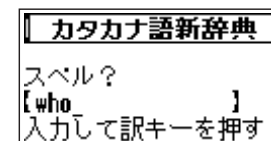
●英字以外の文字や記号(「ー」、「／」など)は、省略して入力してください。
- 「AFカメラ」→「AF」
- 「AS洗剤」→「AS」
- 「AFL-CIO」→「AFLCIO」
- 「ER/RB」→「ERRB」

❶ [メニュー]を押します。

メニュー 1/2	
英会話	料理
ことわざ	四字熟語
カタカナ語	手紙文例

❷ [▼][▲][◀][▶]のどれかを押して、「カタカナ語」を反転させて、[訳／決定]を押します。

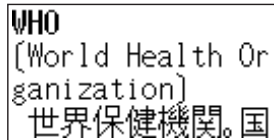
カタカナ語新辞典
カタカナ語を探す
略語を探す

❸ [▼]または[▲]を押して、「略語を探す」を反転させて、[訳／決定]を押します。

❹ 調べたい略語を入力します(16文字まで入力できます)。
＜例＞WHO
[W][H][O]

カタカナ語新辞典
スペル？
[who　　　　]
入力して訳キーを押す

参照》「アルファベット(a.b.cなど)を入力する」(27ページ)
「入力した文字を訂正する」(29ページ)

※はじめから入力し直したいときは、[戻る/リスト]を押してください。

❺ [訳／決定]を押します。
一致する略語があれば意味が、候補が複数あるときは該当する略語からのリストが表示されます。

WHO
(World Health Organization)
世界保健機関。国

※間違ったスペル、または本機に収録されていない略語のスペルを入力して略語を呼び出そうとすると、そのスペルの前の略語からのリストが表示されます。
スペルを間違って略語を呼び出した場合は、[戻る/リスト]を押して正しいスペルを入力し、再度呼び出してください。

❻ リストが表示されたときは、調べたい略語を探します(略語を反転させます)。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ反転が移動します。また、[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

❼ [訳／決定]を押すと、意味が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⏬]または[⏫]を押すと、1画面ずつ表示が変わります。

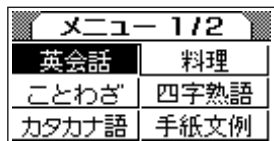
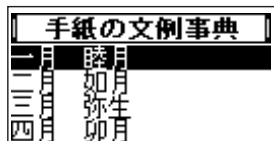
※[戻る/リスト]を押すと、リストが表示されます。
※意味を表示中に、直接つづりを入力して、検索を続けることができます。

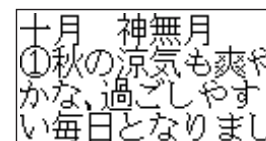
文字を大きく表示する(ズーム)

意味を表示中に[訳／決定](ズーム)を押します。
※[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
※[訳／決定](ズーム)または[戻る/リスト]を押すと、ズーム表示は解除されます。

手紙の文例事典

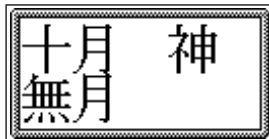
手紙などで使用する時候の挨拶文を、1月～12月の月別に確認することができます。

❶ [メニュー]を押します。

❷ [▼][▲][◀][▶]のどれかを押して、「手紙文例」を反転させて、[訳／決定]を押します。

❸ 調べる月を選びます(調べる月を反転させます)。
[▼]または[▲]を押すと1月ずつ、[⏬]または[⏫]を押すと3月ずつ表示が変わります。

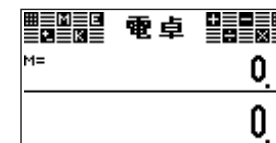
❹ [訳／決定]を押します。❸で選んだ月の「挨拶文」が表示されます。
[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。
[⏬]または[⏫]を押すと1画面ずつ表示が変わります。
※[戻る/リスト]を押すと、❸の画面に戻ります。

文字を大きく表示する(ズーム)

挨拶文を表示中に[訳／決定](ズーム)を押します。

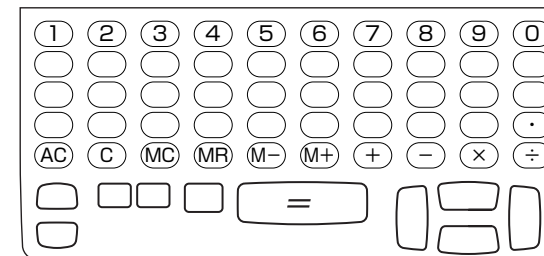
※[▼]または[▲]を押すと、1行ずつ表示が変わります。

※[訳／決定](ズーム)または[戻る/リスト]を押すと、ズーム表示は解除されます。

電卓

足し算や割り算などの四則演算、定数計算、メモリー計算ができます。

❶ [小文字]を押し、指を離してから[IT用語](電卓)を押します。

電卓の画面が表示されます。

❷ 次ページからの計算例を参考に、計算を行ってください。

電卓機能で使うキー

基本計算

❶ 計算を始めるときは[AC]を押します。

❷ [+][−][×][÷]のいずれかを押すと、その命令を表示します(計算例では省略します)。

例題	操作	表示窓
53+123−63=113	[AC]	0.
	53[+]	53.
	123[−]	176.
	63[=]	113.
963×(23−56)=−31779	23[−]56[×]	−33
	963[=]	−31'779.

定数計算

❶ 定数にしたい数値を置数した後、計算命令キーを2回押します。その数値と命令がセットされ、"K"と命令を表示します。

❷ 以降は「数値[=]」と押します。

例題	操作	表示窓
12+23=35	23[+][+]12[=]	K+ 35.
45+23=68	45[=]	K+ 68.
2.3×12=27.6	12[×][×]2.3[=]	K× 27.6
4.5×12=54	4.5[=]	K× 54.
17+17+17+17=68	17[+][+][=][=][=]	K+ 68.

メモリーを使った計算

メモリーを使って計算するときは、以下のキーを押します。

- [M+]…独立メモリーに数値を加えます。
- [M−]…独立メモリーから数値を引きます。
- [MR]…独立メモリーに記憶されている数値を表示します。
- [MC]…独立メモリーの内容をクリアします。

例題	操作	表示窓	
● 合計計算			
80×9=720	[MC]80[×]9[M+]	M=720.	720.
−) 50×6=300	50[×]6[M−]	M=420.	300.
20×3= 60	20[×]3[M+]	M=480.	60.
(合計) 480	[MR]	M=480.	480.
● 応用計算			
193.2÷23= 8.4	[MC]193.2[M+][÷]23[=]	M=193.2	8.4
193.2÷28= 6.9	[MR][÷]28[=]	M=193.2	6.9
123−193.2=−70.2	123[−][MR][=]	M=193.2	−70.2

キーを間違えて押したときは

数字のタッチミス(置数ミス)

❶ [C]を押します。
表示が“0.”になります。

❷ 続けて置数し直します。

計算命令キー([+][−][×][÷]のいずれか)の押し間違い

❶ 続けて正しい計算命令キーを押します。

ゴハサン(クリア)にしたいときは

❶ [AC]を押します。
独立メモリー内の数値を除いて、すべてをクリアします。

エラー(“E”表示)になったときは

以下のような状態になると“E”を表示し、計算できなくなります。

計算途中の数値または答えの整数部が12桁を超えたとき

このとき表示されている数値は、小数点を「兆の位」とした概算の答えです。

例題	操作	表示窓
1234567×7418529≒ 9兆1586億7109万1940	1234567[×]7418529 [=]	E←エラー表示 9.15867109194 ↑兆の位

独立メモリーに記憶された数値の整数部が12桁を超えたとき

このとき“0.”が表示されます。ただし、独立メモリー内には桁オーバーする前の数値が保護されています。

6[÷]0[=]のように、除数0のわり算を行ったとき

※ エラーになったとき(“E”を表示したとき)、計算を続ける場合は[C]を、新たな計算を始める場合は[AC]を押してください。

「各辞典/事典の著作権」などについて

《著作権に関するご注意》

本機に収録した各辞典／モードの内容は、下記の各編者／監修者および各発行所の著作物を、各編者／監修者および各発行所のご協力を得て編集してあります。
本機に収録した内容および本書の一部または全部を無断で転載・複写することは禁止されています。
また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、各編者／監修者、各発行所および当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
※各編者／監修者の敬称は、略させていただきます。

《その他のご注意》

画面表示の都合、その他の事情により、各編者／監修者や各発行所の監修に基づき、書籍版と異なる表示をした箇所があります。
また、書籍版に基づいて編集したものに関しては、「書籍版発行後の社会情勢の変化」などには対応していない場合があります。

国語辞典

●デイリーコンサイス国語辞典（第3版）
©Sanseido Co.,Ltd. 2000
編　者　　佐竹　秀雄
　　　　　三省堂編修所
発行所　　株式会社　三省堂
※内容が一部書籍版と異なっている場合があります。

英和辞典

●デイリーコンサイス英和辞典（第6版）
©Sanseido Co.,Ltd. 1997
編　者　　三省堂編修所
発行所　　株式会社　三省堂
※内容が一部書籍版と異なっている場合があります。

和英辞典

●デイリーコンサイス和英辞典（第5版）
©Sanseido Co.,Ltd. 1997
編　者　　三省堂編修所
発行所　　株式会社　三省堂
※内容が一部書籍版と異なっている場合があります。

漢字辞典

©CASIO 2002
※漢字辞典の内容はカシオ計算機が独自に作成・編集したものです。

俳句季題便覧

●ホトトギス俳句季題便覧
©Sanseido Co., Ltd. 2001
編　者　　稲畑汀子
発行所　　株式会社 三省堂

超訳 IT 用語事典

●超訳 IT 用語事典
©Bin Kurabayashi 2002
著　者　　倉林敏
発　行　　株式会社 アイ・ティ・コム
発　売　　株式会社 メディアパル

英語自遊自在

●ひとり歩きの英語自遊自在
©JTB 2001
発行所　　JTB

世界の料理・メニュー辞典

●世界の料理・メニュー辞典　米・英・西・独・仏・伊 編
©GAKKEN 2001
発行所　　株式会社 学習研究社
※書籍版『世界の料理・メニュー辞典　6カ国編』として編集したものです。

故事ことわざ辞典

●故事ことわざ辞典

編　集　　学研 辞典編集部
発行所　　株式会社 学習研究社

※ことわざ使用について

ことわざは、その成立過程から言って、その当時の社会通念を反映しており、きわめて差別的な意味を含んでいたり、蔑視的な表現であったりするものが少なくありません。

また、知らないことわざを調べるという辞典の性格上、古典にしか出現しないものも取り上げてあることをご理解ください。このようなことわざについては、人の心を傷つけ、人権を侵害することのないよう、使い方には十分注意してください。

参考として掲載した古川柳や英語のことわざにも同じ配慮をお願いします。

四字熟語辞典

●四字熟語辞典

監　修　　郡司利男
発行所　　株式会社 学習研究社

カタカナ語新辞典

●マルチメディア時代に対応 カタカナ語新辞典（第五版）

編　者　　津田武
発行所　　株式会社 旺文社

※図版・表を除き、書籍版のほぼ全内容を収録しています。

手紙の文例事典

編　者　　三省堂編修所
発行所　　株式会社　三省堂

※手紙の文例事典の内容は、『三省堂実用シリーズ　手紙の文例事典』より時候の挨拶を抜粋して収録してあります。

収録内容

各辞典／事典の凡例（編集方針、利用のしかたなど）や収録内容の説明をまとめてあります。

国語辞典

凡　例

1　現代の一般社会人が日常生活でよく目にする語を見出しとし，「は」「が」などの助詞や「れる」などの助動詞は，見出しに立てなかった．

2　親見出しと子見出し

a 親見出しは，現代仮名遣いで，和語・漢語は平仮名，外来語は片仮名で示した．
　例　**さくら**　　**こくさい**　　**アイス**

b 複合語は，3音節以上の上位要素部分が見出しに立っている場合，その語の子見出しとして示した．
　例　「桜狩り」は，「桜」の子見出し
　　　「北回帰線」は，「北」の子見出しにはしない

c 連語は，原則としてその最初の構成要素の子見出しとして示した．
　例　「汗の結晶」は連語で，「汗」の子見出し

d 句は，原則としてその最初の構成要素の子見出しとして示した．
　例　「手を貸す」は句で，「手」の子見出し

e 子見出しは，▶の記号のあとに，〜で親見出し該当部分を省略し，漢字仮名交じりで示した．漢字には振り仮名で読みを示した．

例 （さくら）**▶(〜)狩**(が)**り**
（こうきょう）**▶(〜)事業**(じぎょう)
（あせ）**▶(〜)の結晶**(けっしょう)
（て）**▶(〜)を貸**(か)**・す**

3 見出しの配列

a 親見出しは，五十音順に配列した．
外来語の音引きは，ア行の仮名に読み替えて配列し，濁音・半濁音は清音のあと，拗音・促音は直音のあとに配列した．

例 **ショー**は**ショオ**の位置にくる
はい，ばい，ぱいの順
きやく，きゃくの順**かつて，かって**の順

b 子見出しは，親見出しにたて、意味を示した．

4 アクセント

a 見出しには，現在，最も普通に行なわれているアクセントを示した．ただし，接頭語・接尾語・語構成要素・連語・句にはアクセントを示さなかった．

b アクセントは，下がりめのある音節を小さな数字で示した．

例 あかとんぼ3　3音節めに下がりめがあることを示す
みだし　下がりめがないので数字は示さない

5 表記 （表記については次のページを参照）

a 表記は，「現代仮名遣い」「常用漢字表」「送り仮名の付け方」に基づき，現在の最も普通の書き表わし方である表記を標準表記，それ以外の表記で慣用的に使われる表記を参考表記として分けて示した．

b 送り仮名は，「送り仮名の付け方」の本則と例外に従った送り仮名だけを示し，原則として許容の送り仮名は示さなかった．

6 見出しには品詞を表示した．名詞の用法だけしかない語，および句には表示を省略した．（記号一覧を参照）

7 意味・用法

a わかりきった意味の場合には，用例や対義語・類義語を示して説明の代わりとした場合がある．

b ‖の記号で，比喩的な意味や発展的な意味，文脈や場面などで限定された意味，特定の語とつながることによって現れる意味などを示した．

表　記

I 表記の示し方

この辞書では単に漢字での表記形を示すだけでなく，その語が実際にどのように書かれるかの情報をも示している．その際，ごく一般的に書かれる表記としての標準表記と，それ以外にも，ときとして用いられる参考表記とに分けた．標準表記，参考表記の識別のしかたは次の通り．

1 表記の一般的な示し方．

例 **からだ**[体]（：▽身▽体：）
「からだ」という見出しに対して，「体」が一般的な表記であり，「身体」は慣用的な表記であることを意味している．
[　]で囲まれたものが標準表記で，(　)で囲まれたものが参考表記である．一般的に，見出し，[標準表記]，(参考表記)の順に並んでいる．ただし，多くの語では，

例 **かんきょう**[環境]
のように，参考表記がないのが一般的である．

2 [　]で囲んだ表記形がない場合．

例 **そっと**〈副〉①静かに．②…
ソフト1soft
それ（▼其れ）〈代〉
いずれも見出しの仮名書きそのものが標準表記であることを意味する．
すなわち，「そっと」「ソフト」「それ」が標準表記である．
「それ」の場合は，「其れ」という表記は慣用的な表記であり，実際には仮名書きの「それ」が一般的だという意味である．

3 左のカッコ[がない場合．

例 **あいさつ**1▼挨▼拶]
標準表記を示す[　]の左側の[がない場合である．これは，「あいさつ」が，「挨拶」とも「あいさつ」とも書かれることを意味している．つまり，漢字書きも仮名書きも，ともに標準表記である．

4 ⁑の付いている場合．

例 **いちご**⁑▼苺]　**いのしし**3⁑▼猪]
からまつ2唐松]（：▽落▽葉：松）　**かもしか**⁑（：▼羚▽羊：）
からころ1⁑㊂
⁑が付いているのは，見出し語が動植物，または，擬音語の場合である．

動植物と擬音語は，文章の中で統一的に，片仮名で表記されることがよく行なわれる．⁑は片仮名書きの略号である．
しかしまた，動植物と擬音語は，平仮名で表記されることもあるし，動植物では，漢字書きもありうる．
つまり，上の例で，「いちご」の場合は，「イチゴ」のほか「いちご」「苺」という表記があることを示している．「からまつ」の場合は，「カラマツ」のほかに「からまつ」「唐松」という表記が一般的な表記で，「落葉松」は参考表記である．そして，「からころ」という擬音語は，「カラコロ」と「からころ」が標準表記である．

5　[1]，[2]…や，①，②…ごとに表記形が示される場合．
例　**あつ・い**2〈形〉[1][熱い]①㊟冷たい②熱中している．
[2][暑い]㊟寒い
からて[空手]①[唐手]武術の一．②てぶら．㊫徒手
そな・える3[備える]〈下〉①前もって - 用意(準備)する．
②設備する．③(▽具える)身につけている．
意味の違いによって表記形が違ってくる場合である．
「あつい」の場合は，[1]の意味と[2]の意味とで「熱い」と「暑い」が使い分けられる．それに対して，「からて」の場合は，全般的に「空手」が使わ

れるが，①の意味では「唐手」も標準表記として使われることを示している．「そなえる」の場合も，「からて」と同様であるが，③の「具える」は参考表記である．

6　コメント欄 ＊で説明を加えている場合．
例　**ああ**1〈感〉①嘆声の一．＊嗚呼は文語的表記．②…
のみや2[▼呑み屋]のみ行為をする元じめ．＊ノミ屋とも書く．
標準表記，参考表記以外の表記形に関する情報である．「ああ」の場合，標準表記は仮名書きであるが，コメント欄で，「嗚呼」と書く書き方もあるが，それは文語的な表記であることを述べている．また，「のみや」については，標準表記の「呑み屋」以外に，「ノミ屋」と書かれることもあるという情報を示している．

Ⅱ　表記形を選ぶときの注意

新聞，教科書や公文書では，「現代仮名遣い」「送り仮名の付け方」「常用漢字表」の範囲内で表記を行なっている．表記は読みやすいことが最も大切であるから，できるだけ多くの人が読み慣れている，これらに従った表記を用いるのがよい．
そこで，この辞書では，標準表記については「現代仮名遣い」と「送り仮名の付け方」の本則と例外に従った書き方を採用するようにした．そして，漢字は，「常用漢字表」に存在するか否かを記号で示している．
この辞書を使って表記形を選ぶときの留意点を以下に述べる．

1　表記形が複数ある場合．
例　**しゅのう**[首脳](主脳)　　**しょ・う**(▽背▽負う)
じゅんぽう[遵法・順法]　　**じょうぶ**　丈夫]
「しゅのう」「しょう」のように標準表記と参考表記がある場合は，標準表記を選べばよい．すなわち，「首脳」「しょう」を選ぶ．また，「じゅんぽう」「じょうぶ」のように標準表記が複数ある場合は，どちらを選んでもよい．

2　標準表記の漢字に▼や，▽の記号がついている場合．
例　**せっこう**[石▼膏]
せっけん[席▽巻・席▼捲]
漢字に記号「▼」がついているのは「常用漢字表」にない漢字を意味し，記号「▽」がついているのは，「常用漢字表」には含まれているが，その音訓がないことを意味している．
標準表記にそれらの記号が付いている場合も，基本的にはその標準表記を選べばよい．ただし，場合によっては少し配慮を加える必要があるときもある．たとえば，公用文での表記，あるいは教育的配慮を必要とする表記ならば，「▼」「▽」がついた漢字は，仮名書きにしたり振り仮名をつけたりするのがよい．つまり，「石こう」「席けん」や「石膏(せっこう)」「席巻(せっけん)」と書くのがよい．

3　子見出しの場合．
例　**かねもち**3[金持ち]お金をたくさん持っている人．▶(～)**▼喧▼嘩**(けんか)**せず** …
cf.**けんか**　▼喧▼嘩]
子見出しで，漢字でも仮名でも書かれる語の部分は，多く漢字で表記してある．たとえば，「けんか」については，漢字で示している．実際の表記の際には，その点を考慮されたい．

記号・略語一覧

記号一覧

•	動詞・形容詞などの活用語尾を示す
12…	アクセントを示す
[ ]	標準表記を示す
( )	参考表記を示す
▼	直後の漢字が常用漢字以外の漢字であることを示す
▽	直後の漢字が常用漢字で,「常用漢字表」に示されている音訓以外の音訓であることを示す
: :	あて字・熟字訓であることを示す
⁑	その語のカタカナ表記が標準表記であることを示す
▶(〜)	子見出しを示す
▷	用例
〜	見出し該当部分などの省略を示す
‖	比喩的な意味や発展的な意味を示す
◇	これ以下に示す情報が◇の前の全体にかかることを示す
＊	用法の補足的な説明や注記などを示す
(＝)	用例などの補足的な説明
⇨	「以下の項目を見よ」を示す
→	「以下の項目を参照せよ」を示す

略語一覧

(中)	原籍が中国語であることを示す		
(朝)	原籍が朝鮮語であることを示す		
(日)	日本で外国語にならって作られた語であることを示す		
〈五〉	五段活用の動詞	〈下〉	下一段活用の動詞
〈上〉	上一段活用の動詞	〈カ〉	カ行変格活用の動詞
〈スル〉	サ行変格活用の動詞および複合サ変の動詞		
〈ダ〉	形容動詞	〈形〉	形容詞
〈副〉	副詞	〈体〉	連体詞
〈接〉	接続詞	〈代〉	代名詞
〈感〉	感動詞	〈助〉	助詞
〈助動〉	助動詞	〈連〉	連語
㊔	語構成要素		
㊗	接頭語	㊝	接尾語
㊖	擬音語	㊕	擬態語
〈と副〉	「と」が付いて副詞として使われることを示す		
〈(と)副〉	「と」が付くか, あるいは「と」が付かずに副詞として使われることを示す		

(形名)	形式名詞	(補動)	補助動詞
〔文〕	文章語	〔仏〕	仏教語
〔俗〕	俗語	〔哲〕	哲学の用語
〔旧〕	今では使わない表現	〔法〕	法律の用語
〔古〕	古語		

㊊ 対義語　㊙ 類義語　㊗ 派生語

㊋ 名詞が見出しの場合, その動詞形（動詞が見出しに立っていない場合だけ）

類似の表現の記述が連続する場合, - と( )を組み合わせて, 下に示すように, 記述を合併して示した.

例

…する - こと(人)	→「…すること」と「…する人」の合併
…する役(- の人)	→「…する役」と「…する役の人」の合併
(遠くへ)投げる	→「遠くへ投げる」と「投げる」の合併
…する(- 重い)もの	→「…するもの」と「…する重いもの」の合併

英和辞典

凡 例

1	se·ri·ous	se-ri-ousと三音節に切れることを示す。
2	*cab ⁑cab・in	*印はその語が重要語約7,000語中に含まれること。 ⁑印は最重要語約2,000語中に含まれることを示す。
3	ar・mor, 《英》-mour	通例,米ではarmor, 英ではarmourとつづられることを示す。
4	ac・a・dem・ic (al)	ac・a・dem・ic, ac・a・dem・i・calの両形があることを示す(分節法の一部省略に注意)。
5	Hague, The	通例 定冠詞をつけて用いることを示す。

6 héarsay èvidence Pár・me・san chéese [pɑ́:rməzæn]	二語以上の見出し語について：hearsay evidence の場合,二語ともそれぞれ見出し語として別に出ているので分節も発音も示さず,アクセントの位置のみ示した。またParmesan cheeseなどでは,単独の見出し語として出ていない要素Parmesanにのみ分節と発音を示す。
7 ～	見出し語と同じつづりを示す；Lat・vi・aの項の ～n は Lat・vi・an を示す。
8 -bly	見出し語と一部共通することをハイフンで示す。accessibleの項の-bly は ac・ces・si・blyを示す。
9 (the A-), (F-)	academyの項の(the A-)はthe Academyであることを示し,fatherの項の(F-)はFatherを示す。
10 po・li・o(< poliomyelitis)	polioの語原はpoliomyelitisであることを示す。
11 *at a loose* END	looseの項の左記の指示は,*at a loose end* という成句はendの項に出ていることを示す。

12 (*sang,* 《英古・米》 *sung; sung)*	singの項の左記の指示は,過去形が(英米とも)sang(ただし,英の古形及び米ではsung)；過去分詞が(英米とも)sungであることを示す。
13 *(felt)*	feelの項の(*felt*) は過去・過去分詞がともにfeltであることを示す。
14 *(knelt, ～ed)*	kneelの三段変化形は(1) kneel,knelt,kneltまたは,(2) kneel,kneeled,kneeledの2種類あることを示す。
15 *(-rr-),(-tt-),(-ck-)*	refer, cut, hotなどの項の*(-rr-)*,*(-tt-)*は,この語が -ed, -er, -ingや-er, -estの語尾をとる時,子音を重ねてreferred, referring; cutter, cutting; hotter, hottestなどとなることを示す。またmimicなどの項の*(-ck-)*は,-ed, -ingなどの語尾をとる時 mimicked, mimickingなどとなることを示す。

16 (《英》*-ll-*)	level, travelなどの項の(《英》*-ll-*)は, -ed, -er, -ingなどの語尾をとる時,米国ではそのまま語尾をつけるが,英国では語尾の子音字を重ねて levelled, leveller, travellingなどとなることを示す。
17「ハ ロ ン」「メティエ」	furlong, métierなどの訳語がそれぞれ引用符(「　」)に包まれているのは専門語・職域語としてはその訳語ないし音訳語が普通であることを示す。
18 [　]	この括弧は発音表記を示す。発音については**26～36**及び**発音記号一覧表**を参照のこと。
19〔　〕	この括弧は前出語の言い換えを示す： *be on* 〔*off*〕 *one's game* 調子がよい〔悪い〕＝ *be on one's game* 調子がよい；*be off one's game* 調子が悪い。
20 (　)	この括弧は括弧内の部分が省略または添加できることを示す：last[1]の項の*at* (*long*)＝*at last* or *at long last*。 また, heldの項の,「過去(分詞)」は「過去及び過去分詞」を示す。

21《　》	この括弧は言語区分,注意すべき用法,補足的説明,学習上必要と思われる解説,著作者の作品中特に有名なものを示す場合などに用いる：《英》,《米》,《俗》, willの項の《単純未来》, cressの項の《食用》, Miltonの項の《*Paradise Lost* 》など。
22〘　〙	この括弧は術語,専門語の表示に用いる:〘医〙,〘クリケ〙など。なお,本書中の略語表記については別に**略語解**を参照のこと。
23 (*to do;that*)	loath の項の左記の指示は構文を示し,loath *to* do...; loath *that*... などの形をとることを示す。
24 (rescue), (salvation)	redemptionの項に「救出(rescue)；...，救い(salvation)...」とあるのは(　)の語が redemption のそれぞれの語義の同義語であることを示す。
25 *a person; one*	用例・成句中では *'a person'* と *'one'* を区別して示した。*one* は主語を示し,*a person* は相手又は第三者を示す。

発音略解(注意を要するもののみを示す)

26 box[bɑks/-ɔ-]
斜線の左が米音で [bɑks], 右が英音で[bɔks]であることを示す。英音は Daniel Jones の発音辞典(12,13,14 版)とC.O.D.(9 版),米音は Webster の New Collegiate Dictionary(10版)とWebster 大辞典第3版(1961)などを参考にした。

27 expedition [èkspədíʃən]
[èkspədíʃən]の[è] は第2アクセントを, [í] は第1アクセントを示す;総じて,第 1 アクセントの一つおいて隣り(前又は後)のシラブルにはリズムの関係で第2アクセントが来ることが多い。

28 girl[gə:rl]
＝[米gə:rl／英gə:l].[ə:r]は米音で,英音にはない。舌の中央を高くして [ə]を発音する気持で行う。例:**whip・poor・will**[hwípərwil/-puə-]

29 flooring[ˊ-iŋ] **mo・tor・ize** [-aiz]
floorの項に [flɔ:r]とあるのでスペース節約のため**flooring**の発音を[ˊ-iŋ]と略示したが,[flɔ́:riŋ]であることを示す。同様に,**mo・tor**[móutər]の後の項**mo・tor・ize**[-aiz]は[móutəraiz]であることを示す。

30 phew[fju:, Φ:]
[Φ]は両くちびるを軽く合わせてその間から出す摩擦音。日本語の「フ」[Φɯ] に含まれている。

31 Bach[ba:x, ba:k] **loch** [lak, lax/lɔk, lɔx]
[x]は舌の後部と軟口蓋の間で作られる摩擦音。[ba:x]は大体「バッハ」に近く[lɔx]は「ロッホ」に近い。

32 hüt・te[hÝtə]
[Ý]は[u]を発音する時のようにくちびるを丸め舌の位置は[i]のようにして出す母音。

33 chut[ɿ, tʃʌt] **tut**[ɿ]
[ɿ]は[t]を発音する時と同じ舌の位置で出す舌打ち音。

34 Hou・yhn・hnm [hwínʾmʾmʾm---]
[ʾ]は咳(せき)の音[ʾəhəʾəh]などに現われる喉音(こうおん)で 口をつぐんだまま笑う時などにも現われる。

35 pen・si・on² [pá:ŋsiɔ̃:ŋ]
[ɑ̃, ɛ̃, ə̃, ɔ̃](鼻母音)は[ɑ, ɛ, ə, ɔ]を,口と鼻の両方から息を出すようにして発音したもの,フランス語にしばしば見られる。

36 a・hem [mm̥m, m̥m]
音声記号の下の[。]は有声音の無声化を示す。

発音記号一覧表

VOWELS 母音

種類	母音記号	つづり字	米音	英音
Simple Vowels 単母音	i	hill	hil	hil
	i:	seat	si:t	si:t
	e	net	net	net
	æ	map	mæp	mæp
	ə	about	əbáut	əbáut
	{ər (ə)}	hunger	hʌ́ŋgər (=hʌ́ŋgə)	hʌ́ŋgə
	ə:r	girl	gə:rl	gə:l
	ʌ	cup	kʌp	kʌp
	ɑ	ox	ɑks	–
	ɑ:	palm	pɑ:m	pɑ:m
	ɔ	dog	dɔg	dɔg
	ɔ:	ball	bɔ:l	bɔ:l
	u	foot	fut	fut
	u:	food	fu:d	fu:d

VOWELS 母音

種類	母音記号	つづり字	米音	英音
Diphthongs 二重母音	iə	near	–	niə
	iər	〃	niər	–
	ei	day	dei	dei
	ɛə	care	–	kɛə
	ɛər	〃	kɛər	–
	ai	high	hai	hai
	au	cow	kau	kau
	ɔi	toy	tɔi	tɔi
	ou	go	gou	gou
	uə	poor	–	puə
	uər	〃	puər	–

CONSONANTS 子音

種類	母音記号	つづり字	発音(米英共通)
破裂音	p	pipe	paip
	b	baby	béibi
	t	tent	tent
	d	did	did
	k	kick	kik
	g	gag	gæg
鼻音	m	mum	mʌm
	n	noon	nu:n
	ŋ	sing	siŋ
側音	l	little	lítl

CONSONANTS 子音

種類	母音記号	つづり字	発音(米英共通)
摩擦音	f	face	feis
	v	valve	vælv
	θ	thick	θik
	ð	this	ðis
	s	six	siks
	z	zoo	zu:
	ʃ	shoe	ʃu:
	ʒ	measure	méʒər
	h	hand	hænd
	j	yes	jes
	w	wish	wiʃ
	r	rest	rest
破擦音	tʃ	choice	tʃɔis
	dʒ	judge	dʒʌdʒ

略語解（自明のものは省略した）

名	名詞	自	自動詞
動	動詞	他	他動詞
形	形容詞	単	単数形
副	副詞	複	複数形
助	助動詞	接頭	接頭辞
接	接続詞	接尾	接尾辞
間	間投詞	c.	circa（およそ）
前	前置詞	cf.	compare（参照せよ）
代	代名詞	fl.	flourished（活躍した）
		Sh(ak)	Shakespeare

《アイ》	（アイルランド）	《南ア》	（南アフリカ）	《話》	（話しことば）
《スコ》	（スコットランド）	《諧》	（諧謔語）	《俗》	（俗語）
《豪》	（オーストラリア）	《雅》	（雅語、文語）	《方》	（方言）
《英イン》	（インド英語）	《詩》	（詩語）	《古》	（古語）

Am.Sp.	American Spanish	Heb.	Hebrew	Port.	Portuguese
Ar.	Arabic	Hind.	Hindustani	Russ.	Russian
Chin.	Chinese	Ind.	Indian	Skt.	Sanskrit
Du.	Dutch	Ir.	Irish	Slav.	Slavic
F.	French	It.	Italian	Sp.	Spanish
G.	German	Jap.	Japanese	Sw.	Swedish
Gk.	Greek	L.	Latin	Teut.	Teutonic
		Per.	Persian	Turk.	Turkish

〔印〕	（印刷）	〔細〕	（細菌学）	〔フェン〕	（フェンシング）
〔韻〕	（韻律学）	〔採〕	（採鉱）	〔フット〕	（フットボール）
〔解〕	（解剖学）	〔修〕	（修辞学）	〔文〕	（文法）
〔カト〕	（カトリック教）	〔神〕	（神学）	〔治〕	（治金学）
〔幾〕	（幾何学）	〔スコ伝〕	（スコットランド伝説）	〔野〕	（野球）
〔キ教〕	（キリスト教）	〔生〕	（生物学）	〔窯〕	（窯業）
〔ギ神〕	（ギリシア神話）	〔染〕	（染色）	〔理〕	（物理）
〔ギ正教〕	（ギリシア正教）	〔代〕	（代数学）	〔レス〕	（レスリング）
〔ギ伝〕	（ギリシア伝説）	〔地〕	（地質学）	〔ロ神〕	（ローマ神話）
〔クリケ〕	（クリケット）	〔電〕	（電気）	〔ロ伝〕	（ローマ伝説）
〔外〕	（外科）	〔電算〕	（コンピューター）	〔論〕	（論理学）

和英辞典

凡例

見出し語

1. 現代かなづかいで示し，五十音順に配列した。

訳語（句）

1. 英語のつづり字は米式を採用したが，《英》と表示した訳語（句）には英式つづりを用いた。たとえば，貨車《米》a freight car；《英》a goods waggon の waggon は米式つづり字では wagon である。
2. *one (oneself) a person* ・これらは一般的に「人」に関する名詞・代名詞を示す。*one* は主語と同じ人を，*a person* は特に，主語と異なる人であることを示す。
   例： あくせくする *busy oneself*
   哀願する *petition*《*a person for a thing*》
3. 同様に，*a thing* は「もの」を，*a matter* は「事がら」を，*a place* は「ところ」を一般的に示す。

4. *do* は一般の動詞を代表するもので，to *do* は不定詞，*doing* は動名詞を示す。
   例： 潔しとしない be too proud《to *do*》；be above《*doing*》

かっこ

1. [ ]（角かっこ）
   (a) 訳語（句）の部分で，直前の語（句）と入れ代わり得ることを示す。
   例：受注する accept [receive] an order
   （＝accept an order ；receive an order）
   宇宙船 a spaceship[-craft]
   （＝宇宙船 a spaceship； a spacecraft）
   (b) 日本語の語義を示し，その語義の差の大きいときには，さらに①②③…を添えた。
   (c) 日本語における外来語の語原を示すのに用いた。
   例： **オルゴール**[Du. *orgel*]a music box
   （Du. などについては略語解を参照）
2. （ ）（丸かっこ）
   (a) 省略可能な語（句）を包んだ。
   例： 借りを返す pay (off) a debt（＝pay off a debt； pay a debt）

復習(する) review
(＝復習 review； 復習する review)

(b) 日本語とその訳語との対応を示す。
例： 分りの早い(遅い) quick (slow) of understanding
(＝ 分りの早い quick of understanding
分りの遅い slow of understanding)
盛んな(に) prosperous(ly)； hearty(-ily)
(＝ 盛んな prosperous； hearty
盛んに prosperously ；heartily)

(c) 訳語(句)の直後に，その語句についての説明を示す。
例： **たまる** 【溜まる】be dusty(ほこりが)；have a lot of work to do(仕事が)；be saved(金が)

3. 《 》(二重丸かっこ)

(a) 訳語(句)の起源を示す。
例： **アンサンブル** 《F.》(an) ensemble

(b) 訳語(句)のとる前置詞，形容詞，動詞等英語の連語関係を示す。
例： 紛れ込む get mixed up《with》；
巻く roll (up) 《a carpet》;
危機 《tide over》 a crisis；

(c) 訳語句の略語や原型を示す。
例： 三月 March《Mar》
アイ・オー・シー IOC 《the International Olympic Com mittee》

(d) 《米》,《英》などの用法の指示については略語解を参照。

4. 〘 〙(二重かっこ)

専門語ないし動植物名の表示に用いたが，自明の場合には表示をはぶいた場合もある。なお，略語解を参照。
例： 値〘数〙a value →数学用語
アダジオ〘楽〙adagio →音楽用語
ビット〘電算〙a bit →コンピュータ用語

記号

1. ～は見出し語に一致する。
例： **いがい** 【意外な】unexpected 《result》.～にもunexpectedly

2. ⇨「次の項を見よ」の表示。
例： ⇨歩道(橋) は歩道の項を参照のこと。

3. || 以下に合成語を示す。合成語の量が少なく検索に不便のない場合にはこの記号ははぶかれている。

略語解(自明のものは省略した)

《米》	アメリカ	《詩》	詩語	形	形容詞
《英》	イギリス	《諧》	諧謔語	副	副詞
《話》	話し言葉	名	名詞	接	接続詞
《俗》	俗語	動	動詞	前	前置詞
				代	代名詞
Ar.	Arabic	Gk.	Greek	Port.	Portuguese
Chin.	Chinese	Heb.	Hebrew	Russ.	Russian
Du.	Dutch	It.	Italian	Skt.	Sanskrit
F.	French	L.	Latin	Sp.	Spanish
G.	German	Per.	Persian	Turk.	Turkish
〘医〙	(医学)	〘カト〙	(カトリック)	〘天〙	(天文学)
〘印〙	(印刷)	〘細〙	(細菌学)	〘フット〙	(フットボール)
〘化〙	(化学)	〘心〙	(心理学)	〘文〙	(文法)
〘解〙	(解剖学)	〘神〙	(神学)	〘法〙	(法律)
〘株〙	(株式)	〘生〙	(生物学)	〘野〙	(野球)
〘言〙	(言語学)	〘地〙	(地質学)	〘レス〙	(レスリング)

漢字辞典

収録内容

- 読みでの検索は音読み、訓読み、人名や地名などで使われる特別な読みかたのいずれでも検索できます。
- フォントのデザインにより同じ漢字でも字の形が異なることがあります。
- 部首は代表的なものを採用しています。学説によっては別の部首とするものもあります。部首検索では、便宜上、別の部首からも引けるようにしたものもあります。
- JIS規格には収録されていても、多くの辞書で読みも意味も不明として取り扱われている漢字は「音義未詳」と表示されます。
- 単位の名称を漢字で表すもの(米：メートル、弗：ドルなど)は訓読みに含め、ひらがなで表示しています。

• 多くの漢和辞典では次の部首は1種類としてまとめて扱われていますが、本機では独立した部首として扱っています。

刀と刂と刃　心と忄　手と扌　水と氵と氺

犬と犭　艸と艹　邑と阝(おおざと)　阜と阝(こざとへん)

火と灬　衣と衤　辶と辶

俳句季題便覧

凡例

1　本書は『ホトトギス季寄せ　改訂版』(稲畑汀子編、三省堂)に掲載されている季題と、季題の解説中に記載されている、季題の異称、季題の活用語、季題の傍題等のすべてを取り上げ、現代仮名遣いによって五十音順に配列したものである。
解説の中の＊は、季題の異称、季題の活用語、季題の傍題等を示す。

2　見出しは、現代仮名遣いによる振り仮名と漢字仮名交じりの表記形を示した。なお、表記形の右側に歴史的仮名遣いによる振り仮名を付した。

3　四季の区別は次のように示した。

春二月　春三月　春四月
夏五月　夏六月　夏七月
秋八月　秋九月　秋十月
冬十一月　冬十二月　冬一月

季題の解説の冒頭に 三 とあるのは、その月にかぎらず、同季の三月(みつき)全体にわたることを示している。実際には二月(ふたつき)程度にしかわ

たらないものをも含んでいる。その月には限らないという程度である。
いなずま【稲妻】いなづま
三 秋八月。…秋で、八・九・十月にわたる。

4　例句はおよその時代順に並べた。
作者は姓および俳号を示したが、古句についてはその限りではない。

超訳IT用語事典

概要

難しい言葉を理解するのに「たとえば」とか「一言で言えば」と言う手法がつかわれる。まさに難しく言えば、アナロジーやメタファーということであるが、本機では、全ての用語に「要はこういうこと」と、一言で言葉のイメージが定着する工夫をこころみた。
たとえば、「メール＝要は手紙」、「アドレス＝要は住所」といった具合だ。そのイメージをより確固たるものとするために、できる限り専門用語を使わないで、それぞれの用語に解説をつけた。
そのため、「要は〜」にしても、用語解説にしても理科系の技術者の方々から見れば、厳密さや理論的精度に欠けるところがあるかも知れない。しかし、それら精度を高めれば高めるほど、解りづらくなることも事実であり、本機の目的は、あくまでもIT初心者が、大づかみにITを理解できるところにある。

構成

1　日本語のIT用語と英語のIT用語を分け、それぞれの用語を簡潔に説明した。
2　「使用シーンから探す」では、実際にインターネットを利用している段階を想定して、ステップごとに出てくる用語を羅列した。

参考文献

『THE OXFORD English Dictionary』
　J.A.Simpson&E.S.C.Weiner (CLARENDON PRESS・OXFORD)
『IT革命がわかる30冊』
　倉林敏(アイ・ティ・コム)
『ビジネスモデル特許で億万長者になる法』
　倉林敏(同朋舎)
『インターネットブック』
　ダグラス・E・カマー著、横川典子ほか訳、村井純監修(トッパン)
『インターネット白書2000』
　日本インターネット協会監修(インプレス)

『次世代携帯電話がわかる』
　江戸川+次世代通信研究会(技術評論社)
『ネット資本主義の企業戦略』
　フィリップ・エバンス、トーマス・S・ウースター共著　ボストン・コンサルティング・グループ訳(ダイヤモンド社)
『E−ビジネス戦略』
　トーマス・M・シーベル、パット・ハウス共著　アンダーセンコンサルティングCRM統合チーム訳(東洋経済新報社)
『日米・電子商取引の現状と未来　ECビジネス最前線』
　前川徹(アスペクト)
『インターネット広告’99』
　インターネット・マーケティング研究会著　菅野龍彦、原野守弘監修(ソフトバンクパブリッシング)
『図解eビジネス』
　アーサーアンダーセン(東洋経済新報社)
『ビジネスモデル特許戦略』
　柴田英寿、井原智人(東洋経済新報社)

『図解入門塾すぐわかる!ビジネス特許モデル』
　岩崎靖(かんき出版)
『最新2000−’01年版　パソコン用語事典』
　大島邦夫+堀本勝久共著　岡本茂監修(技術評論社)
『最新2000年版　標準パソコン用語事典』
　赤堀侃司、秀和システム編集部編(秀和システム)
『デジタル用語事典　2000−2001年版』
　日経BP編集局編(日経BP社)
『最新パソコン基本用語辞典』
　ノマド・ワークス(新星出版社)

ひとり歩きの英語自遊自在

I　使い方

1　〔タクシーで〕〔地図を見せながら〕など、その場面の状況は〔　〕に入れて示しました。例文を使う時の参考にして下さい。
　例)
　〔タクシーで〕グランドセントラル駅へ行って下さい
　Grand　Central　station,　please.
2　アメリカ英語、イギリス英語で違う単語(表現)を使う場合には、アメリカ英語を無印でイギリス英語の表現に「英」の文字をつけました。
　例)
　ネクタイピン **tiepin**(英 **scarfpin**)
3　同義語、反意語、類語は斜線/で区切って示しました。
　例)
　よい/安い
　better/cheaper

Ⅱ　発音について

本文中の英文にはそれぞれ、なるべく原音に近い発音をカタカナで付けました。しかし英語の場合、カタカナ通りに読むだけではなかなか通じにくいこともありますので、下記の発音の基本を念頭において発音するようにして下さい。

●単語の語尾にくる**p、b、t、d、k、g**などの音は、軽く添える感じで弱く発音をして下さい。口の先ではじくような気持ちで言うとよいでしょう。カタカナでは小さな文字で表しました。

●**f、v**の発音は、下唇の上に歯を軽く当てて、その隙間から息を吹き出すかんじです。**h、b**と混同しないように注意して下さい。

●**th**の発音も日本語にはないので難しいものです。**think**などの場合は舌先を上の前歯の先に当ててその間から息を吐き出す感じ、**there**などの場合は同じ形を作って声を出します。本書では「シンク**sink**（沈める）」などと混同を避けるため便宜上「ティンク」というルビをふってありますが、舌を歯の先にはさむことをわすれないで下さい。

●**r**と**l**の発音も日本語にはありません。「**r**」は、舌先を少し内側に巻いて「ゥラ」という気持ちで言うとよいでしょう。**dinner**など、「**r**」の音を伸ばすときも舌の先を丸めるようにします。本機では「ァ」で表しました。「**l**」は舌先を上の歯茎につけて、舌の両側から声を出します。**will**などのように「**l**」の音が語尾にくるときは、「ル」ではなく、舌をのどの奥に寄せるような気持ちで「ゥ」に近い発音をして下さい。本機ではこのような場合は、便宜的に「ウィゥ」とルビをふってあります

●発音ルビの太字はアクセントです。強く発音して下さい。

世界の料理・メニュー辞典

構成

書籍版「世界の料理・メニュー辞典」に基づいて「世界の料理・メニュー辞典6カ国編」（アメリカ・イギリス・スペイン・ドイツ・フランス・イタリア）として編集したものです。

各国は次のような流れで説明されている。

　各国の料理の解説
　各国内の地域別特色、レストラン事情など
　メニュー例
　料理辞典

実際の手順は、

1　レストランなどに行く前に、各国料理の解説を参考にして注文すべき候補をメニュー例から選んでおく。

2　実際に料理が出されてわからないときは、メニュー例と料理辞典で探す、ということになるだろう。

発音表記について

本辞典の発音は、カタカナで便宜的に示した。各国語をできるだけ原音に近く表記するようにはつとめたが、日本語にない音をどうするかなど大問題もあり、いくらかの矛盾・不統一・原音との相違などは避けられない。

●料理用語・素材名・国名・地名などは、BとVの日本語表記を出来るだけ区別するようにし、Bは「は行」の濁音（バなど）、Vは「あ行」の濁音（ヴ）とした。一般用語については、この表記でなく、慣用的表記に従ったものもある。スペイン語は「あ行」の濁音を用いない慣用になっているので、Vでも「は行」の濁音となっている。

●複合語からなる原語の日本語の表記は、強いて原語と一致させたり、原則を設けて当てはめるより、適宜単語間に「・」や空きを入れたり、省いたりして読みやすいようにしてある。

●解説文のなかでは、日本で一般的に呼称されている料理用語を用いているが、例外的に現地の発音で表記すべきところでは、現地の発音を採用している。必ずしも統一された表記とはなっていない。

料理用語について

本文中の料理用語には、できるだけ原語を付記し、現地の料理用語になじめるようにつとめた。

料理辞典と凡例

料理辞典の見出し語は、各国語を知らない人でも引きやすいように、アクセント記号のあるアルファベットも記号のないものと区別しない配列とした。
各国の特殊な原語事情は、必要最小限「凡例」にしめすことにとどめた。

故事ことわざ辞典

Ⅰ　見出し語

配列

●五十音順

表記

●現代かなづかい
●中国出典のものについてはなるべく原典を尊重した。
●比較的長いもの、区切り方に注意を要するものについては適宜読点「、」を入れて理解しやすいようにした。
　一敗、地に塗れる
　好事、魔多し
●見出し語の表記とは別の読み方があるもの、また、表記の一部に異なった言い方があるものについては、注の中で解説した。
●意味が同じで全体の表記や言い方に違いのある場合には、頻度の高いほうを見出し語とした。
　油に水⇨水と油
　胸に一物⇨腹に一物

Ⅱ　解説と記号

見出し語の意味をまず示し、続けて、例で用法を示し、注以下で注釈などを示した。

意………意味
●見出し語の意味を示した。
例………使用例
●適宜、慣用的に使われる用法などを示した。
注………注釈
●ことわざの背景、用語の解説、誤用に対する注意、異なる表記や言い方の違いのほか、必要に応じてそのことわざのいろいろな情報を記載した。
出………出典
●特に、中国出典のものについては書名または人名で示した。
類………類句
●見出し語と類似のことわざ、関連のあることわざなどを示した。
対………反対句・対句
●反対の意味のことわざ、対句として用いられるものを示した。

英………英語のことわざ
●見出し語と似た意味のことわざ、発想が似ているもの、意味は反対だが場面が似ているなど、参考となるものを示した。

四字熟語辞典

Ⅰ　四字熟語とは何か

２字以上の漢字が結合して、ある意味を表す漢語のことを熟語といい、その熟語と他のもう１つの熟語が連結して四字で１つのまとまった意味を表すものを「四字熟語」という。

中国の詩は、その発生段階において、リズムの上から４字で１句として成り立っていたことから、散文の中のことばも四字熟語となって愛用されることが多かった。特に、歴史上の故事・名言などは、四字熟語の成句の形をとって人々に愛好されてきた。

本辞典でもおもに中国の古典に典拠をもつ四字熟語を採録した。そのため、四字熟語の形をしていても、「駅前広場」「左側通行」「経済成長」など、四字として特別な意味をもたない複合語・合成語は採録しなかった。また、本来の形では、三字熟語であるが、日本で訓読するとき慣用的に「の」を補足して読んでいる語は、「之」の字を加えて四字熟語としたものもある。

Ⅱ　見出し語

配列

　五十音順

表記

　見出し語の漢字が、偏（へん）や旁（つくり）の違いだけで、同音・同義の異体字である場合、また、国語審議会報告の『同音による書きかえ』資料などによって、書き替えることになっている漢字については、次のように示した。

　（例）

　　一樹之陰（＝一樹之蔭）

　　意気消沈（＝意気銷沈）

　また、意味が同じで表記に違いのある場合には、原則として、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は⇨でジャンプできるようにした。

　（例）

　　低頭平身⇨平身低頭

読み

　見出し語の読み方で、慣用上「の」を入れて読むこともある語については、

　それを示した。「の」を入れたり入れなかったりして読む場合は、別の見出し語をたてて示した。

　（例）

　　君子三楽→くんしさんらく

　　君子三楽→くんしのさんらく

活用

　実際の使用にあたって、どのような使い方をするのかが一目でわかるように、見出し語が動詞として使われたり、状態表現として使われたりするものは、それを示した。

　（例）

　　悪戦苦闘〈スル〉＜動詞＞

　　悪逆非道〈ナ・ノ〉＜状態表現＞

レベル表示

　四字熟語の重要度を示す１つの試みとして、見出し語の頭に印しを付け、以下の４段階に分けて表示した。

　　＊＊＊　みんなが当然使っている表現

　　＊＊　使って損はない表現

　　＊　知らねば損をする表現

　　無印　知っていて損はない表現

Ⅲ　解説と記号

見出し語の意味をまず示し、続けて[注]以下で注釈などを示した。

注釈（[注]）

　四字熟語の背景、用語の解説、誤用に対する注意、異なる表記や言い方の違いのほか、必要に応じてその四字熟語のいろいろな情報を記載した。

出典と引用文（[出]）

　特に中国出典・仏典のものについては書名または人名で示した。適宜、引用文を示したが、その語の典拠であっても、引用文が四字熟語の形として定着したものと大きく違うものについては、典拠となった書名・作品名だけにした。

例（[例]）

　文章作成などに役立つように、実際の使い方の文例を示した。

類句（[類]）

　見出し語と類似の四字熟語、または関連のあるものを示した。

（例）
苦髪楽爪…［類］苦髭楽爪

反対句・対句（［対］）

反対の意味、対句として用いられる四字熟語、および関連のものを示した。

（例）
悪因悪果…
［類］悪因苦果　［対］善因善果

参考（［参］）

英語のことわざ、だじゃれ、古川柳など、ことば遊びやちょっとした情報を示した。

（例）
［参］Ill news flies apace.
（悪いうわさは速い）
［参］「一子相伝水虫の退治法」
［参］「炎天にすべるを見れば瓜の皮」
（古川柳）

カタカナ語新辞典

収録内容

Ⅰ　見出し語の範囲

1　外来語および和製英語・和製洋語とその混種語（カタカナ語+漢語・和語）から約1万2000語を収録した。特に国際化時代、情報化時代、ハイテク時代に対応して、日常語のほかに経済・経営、先端技術、マルチメディアなどの専門語、新語を積極的に取り入れた。一方、外来語としての意識が薄れている語のほか、あまり使われなくなった語や周知の語ははぶいた場合がある。

2　固有名詞はギリシャ・ローマ神話など基礎的な教養に必要な語および“新しい時代”と関連のある語にとどめた。

Ⅱ　見出し語の配列

1　五十音順の配列とし、漢語・和語を含むときも同様とした。さらに清音、濁音、半濁音の順にした。

〔例〕**ハイク**　**バイク**　**パイク**

2　長音「ー」は直前に含まれる母音と同じ扱いにした。

〔例〕				
	パート	**→パァト**	**ベース**	**→ベェス**
	ヒーブ	**→ヒィブ**	**ホーム**	**→ホォム**
	ブースター	**→ブゥスタァ**		

3　カタカナの表記は同じでも言語のつづりが違うときは別見出しとし、言語のアルファベット順に配列した。

〔例〕**ロー**〔law〕　**ロー**〔row〕

Ⅲ　見出し語の構成要素

1　原語が2語以上に分けて書かれるとき、およびハイフンでつながれているときに限り構成要素を「 - 」で示した。

〔例〕**ハット - トリック**〔hat trick〕
ブレーンストーミング〔brainstorming〕

Ⅳ　見出し語の表記

1　国語審議会報告の外来語表記の原則に準じた。ただしカタカナ語は表記が一定していないので、ひきやすさを考慮し、原則を離れて一般に使われている表記も取り入れた。また必要に応じ、カラ見出しを立て「⇨」で主見出しに送った。

2　「ヴァ」「ヴィ」「ヴ」「ヴェ」「ヴォ」は「バ」「ビ」「ブ」「ベ」「ボ」で表した。

3 原語の「di」「ti」の音は慣用の固定度により、「ジ」「チ」、または「ディ」「ティ」で表していることが多い。

〔例〕**ジアスターゼ**〔ド Diastase〕 **チームメート**〔teammate〕 **ディスカウント**〔discount〕 **パーティー**〔party〕

4 このほか、「ティ→デ」「ティ→テ」「ジェ→ゼ」「シェ→セ」はしばしば交換して使われており、この辞典ではより一般的な方を収録し、場合によって別の表記をカラ見出しとした。

5 原音での二重母音「ei」「ou」は原則としてエ列、オ列の長音としたが、「エイ」「レイ」のように2字で表したものもある。

6 「du」「tu」の音は実際の使用度に応じ「ズ」「ツ」または「ドゥ」「トゥ」で表記した。

〔例〕**マン - ツー - マン**　**ドゥー - イット - ユアセルフ**

7 長音は実際の使われ方にしたがって省略している場合がある。特に技術関係の用語に多い。

8 促音の「ッ」を入れるかどうかも実際の使用法に従った。

Ⅴ 原語

1 原語は原則として見出し語の直後に〔 〕につつんで示した。

2 原語名と商標・商品名は次の略語を原語の直前に置いて明らかにした。英語は原則として原語名を省略したが、他の原語と併記するときに限り示した。

イ…イタリア語	オ…オランダ語
ギ…ギリシャ語	ス…スペイン語
ド…ドイツ語	フ…フランス語
ポ…ポルトガル語	ラ…ラテン語
ロ…ロシア語	英…英語
日…和製英語・和製洋語	商…商標・商品名

3 上記略語表にない原語は原語名を明示するだけにとどめた場合が多い。

4 ギリシャ語、ロシア語は英語表記で示した。

5 混種語などでは原語名を省略した。

〔例〕**核アレルギー【カク—】**〔——Allergie〕

6 原語のつづりが二種以上あるときは、原則として一種にしぼった。品詞の違いなどによりハイフンの有無を生じるときも同様である。

7 カタカナ語に対応する原語が略語または省略形であるときは次のように元の形を（ ）につつんだが、場合によって語義・解説中で示した。

〔例〕**エストール**〔STOL（short take - off and landing）〕

8 頭文字が語義により小文字から大文字、またはその逆に入れかわるときは原則として語義分類番号の直後で次のように示した。

〔例〕**イーグル**〔eagle〕……③〔E——〕

9 原語の音が見出し語と直接対応しないとき、および見出し語の漢語・和語部分を欧文で示したときは原語の直前に「←」をつけた。

〔例〕**アウトライト取引【ートリヒキ】**
〔←outright transaction〕

10 見出し語の漢語・和語の原語を省略したときは、その部分を「——」とした。

〔例〕**フラッシュバック現象【ーゲンショウ】**〔flashback——〕

11 混種語などで原語を示す積極的な意味がないときは、原語をはぶいていることがある。

Ⅵ 語義・解説・用例

1 新語義を積極的に採用した。

2 語義・解説は簡潔でわかりやすい文章とし、専門語の使用はできるだけ避けた。

3 読みにくい漢字を使うときは、次のようにルビをつけた。
〔例〕腎臓(じんぞう)
4 語義の区分には①、②、③…を用いた。またマルチメディア項目を解説文の前に**M**マークを付して、その分野を明らかにした。
5 別表記や短縮形などを語義・解説のあとにつけ加えた場合がある。
〔例〕**エキセントリック**……エクセントリックとも。
6 用例は「　」につつんだ。用例中の「——」は見出し語相当部分である。
〔例〕**ステーション**……「キー——(親局)」

Ⅶ 囲み記事

1 重要な語は囲み記事として今後の展望なども含め詳説した。

Ⅷ 略語検索(欧文略語・略号)

1 欧文の略語・略号には最新の情報をできるだけ集めた。
2 見出し語の配列上には欧文以外の部分は無視してある。

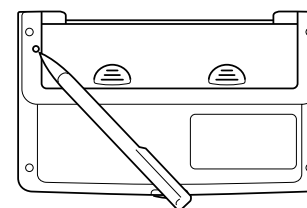
Ⅸ 記号一覧

＝	同意語	——	見出し語相当部分
↔	反意語・対語	——	原語の省略部分
⇀	参照せよ	〔　〕	原語をつつむ
⇨	主見出し語への送り	「　」	用例をつつむ
←	見出し語と直接音対応が認められない欧文	(　)	直前の語の説明的要素および省略可能な語をつつむ

困ったときは

	状態	考えられる原因	対処方法	参照ページ
電源	電源が入らない	電池が消耗している	電池を交換してください	184ページ
動作	表示画面が薄い	表示のコントラストがいちばん薄い状態になっている	コントラスト調整をして、見やすくなるように調整してください	10ページ
		電池が消耗している	電池を交換してください	184ページ
	ちょっと目を離している間に電源が切れてしまう	電池が消耗している	電池を交換してください	184ページ
		APO機能(オートパワーオフ機能)により電源が切れた	電源をONにしてください	9ページ
	表示内容が異常	“電池が消耗しています……”というメッセージが表示されたにもかかわらず、本機を使い続けた	電池を交換してください	184ページ

リセット(初期化)

本体裏面のリセットボタンを先の細い棒のようなもので押してください。
“▲▼で明るさを調整して訳キー”と表示されますので、[▲][▼]を押して見やすい明るさに調整した後、[訳／決定]を押してください。
“初期化しました”と表示した後、国語辞典の初期画面を表示します。

リセットボタンを押すものに、つまようじや鉛筆など、先端の折れやすいものを使わないでください。故障の原因になります。

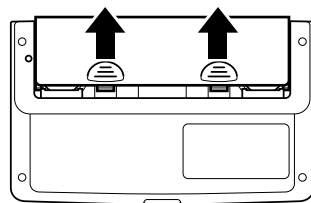
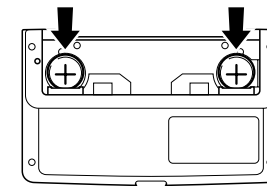
電源について

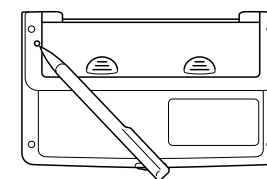
本機の電源には、リチウム電池（CR2025）を2個使用しています。電池が消耗しますと、"電池が消耗しています　取扱説明書を参照の上電池を交換してください"と表示されます。その場合は、なるべく早く電池を交換してください。

※本機が正常に使用できても、1年に1度は必ず電池を交換してください。

電池交換のしかた

❶ 電源を切り、電池ブタの2カ所の⊜部分を押しながら矢印の方向へスライドさせて、取り外します。

❷ 古い電池を取り出します。

❸ 新しい電池の表面を乾いた布でよく拭いてから、＋側（平らな側）を上にして入れます。

❹ 電池ブタを❶と逆の要領でスライドさせて取り付けます。

※上の画面が表示されないときは、本体裏面のリセットボタンを先の細い棒のようなもので押してください。

重要　リセットボタンを押すものに、つまようじや鉛筆など、先端の折れやすいものを使わないでください。故障の原因になります。

❺ ▼または▲を押して見やすい明るさに調整した後、訳／決定を押します。"初期化しました"と表示した後、国語辞典の初期画面を表示します。

電池の取り扱い上の注意

⚠警告

●電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（＋と－の向き）に注意して正しく入れる

⚠警告

●ボタン電池について

- ボタン電池を取り外した場合は、誤って電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意願います。
- ボタン電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠注意

●電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

仕　様

製品

●型式：XD−J700

機能

●国語辞典：見出し語　約70,000語
●英和辞典：見出し語　約77,000語
●和英辞典：見出し語　約70,000語
●漢字辞典：6,546字
●俳句季題便覧：約5,700項目
●超訳IT用語事典：約600語
●英語自遊自在：約2,500例文
●世界の料理・メニュー辞典：約3,200語
●故事ことわざ辞典：約4,500項目
●四字熟語辞典：約1,450項目

●カタカナ語新辞典：見出し語　約12,000語
・略語検索：見出し語　約1,400語
●手紙の文例事典：116例文
●電卓（12桁・四則演算・独立メモリー計算・混合計算）
※小数点は、上位桁優先のフローティング（浮動）方式
※メモリー内容は、常時表示

基本仕様

●消費電力：0.03W
●電源および電池寿命（使用温度20℃）
・リチウム電池（CR2025）2個
英和辞典の訳表示画面で連続放置時 ･････････約260時間
入力・検索5分間/訳表示画面55分間表示を
繰り返したとき ･･約135時間
※使用環境や使用方法などにより変動します。

●オートパワーオフ：約6分で自動電源OFF
●使用温度範囲：0〜40℃
●大きさ：閉じたとき＝幅128×奥行き77×厚さ13.5mm
（電池部、脚部を除く）
●重さ：約120ｇ（電池込み）

Memo